TOSHIBA



ルータ設定マニュアル

このたびは東芝ワイヤレスホームメディアステーション TransCubeをお買い上げいただきまして、まことにありがと うございました。

お求めのTransCubeを正しく使っていただくために、お使い になる前に「取扱説明書」をよくお読みください。

お子さまがご使用の際は、保護者の方が正しい使い方をご指導 ください。

お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。



はじめ

L A N

の設定

ル

タ設定の概要と

免責事項について

火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件 下での使用により生じた障害に関して、当社は一切の責任を負いません。

本製品および本製品付属のソフトウェアの使用または使用不能から生ずる付随的な損害(事業利益の損 失、事業の中断、記録内容の変化・消失など)に関して、当社は一切の責任を負いません。 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。 接続機器との組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。 何らかの不具合によりハードディスクの録画、録音、編集がされなかった場合の補償および付随的な損 害(事業利益の損失、事業の中断など)に対して、当社は一切の責任を負いません。 何らかの不具合によりハードディスクの録画済みの内容が消えてしまう場合があります。その場合の補 償および付随的な損害(事業利益の損失、事業の中断など)に対して、当社は一切の責任を負いません。 無線LANの使用によるデータの盗聴、およびそれによる被害に関しては保証できません。 インターネットなどのアクセスにより個人情報の漏洩、または不正アクセスが発生した場合、被害に関 して保証できません。

用途制限について

・本製品は人の生命に直接関わる装置等(*1)を含むシステムに使用できるよう開発・制作されたものではないので、それらの用途に使用しないでください。

- *1:人の生命に直接関わる装置等とは、以下のものをいいます。
 - ・生命維持装置や手術室用機器などの医療用機器
 - ・有毒ガスなど気体の排出装置および排煙装置・消防法、建築基準法など、各種法律を遵守して設置
 しなければならない装置など

・本製品を、人の安全に関与し、公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置等を含むシステム(*2)に使用しないでください。

- *2:人の安全に関与し、公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置等を含むシステムとは、以下のよう なものをいいます。
 - ・原子力発電所の主機制御システム、原子力施設の安全保護系システム、その他安全上重要な系統お よびシステム、集団輸送システムの運転制御システムおよび航空管制制御システムなど

本製品の保証条件は、同梱されている当社所定の保証書の規定をご覧ください。

本製品を改造すると、保証やその他のサポートは受けられません。

本製品および本製品に付属のソフトウェアの仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあ ります。

本取扱説明書の内容は予告なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

購入時に決められた条件以外での、製品およびソフトウェアの複製もしくはコピーをすることは禁じられています。お取扱にはご注意願います。

バージョンアップ用のデータについても同様です。お取扱にはご注意願います。

お客様が設定されたパスワードを忘れてしまった場合、パスワードの再設定を保守サービスに依頼され る場合は有償となります。

ルータ設定マニュアル 目次

はじめに

安全上のご注意.....

LAN**の設定**

4

5

.....4

ネットワーク機能使用上のご注意6
無線LANについて 7
・無線LANネットワークとは7
 ・無線LANの種類と特徴
・無線LANを使用するとき7
・無線LANのアンテナと設置場所について7
・無線LANに接続するクライアント数について
・無線LANのセキュリティについて7
無線LAN使用時におけるセキュリティに関するご注意8
無線LANの種類9
ピア・ツー・ピアワークグループ9
インフラストラクチャネットワーク9
ネットワークの基本用語11
無線LAN設定変更時のパソコンの設定13
暗号化キーを設定したとき13
ネットワーク名(SSID)を「配布しない」に設定したとき
802.11a無線LANと802.11b無線LANに異なるネットワーク名を設定したとき
5GHz無線LANアクセスポイントの設定ページ19
アクセスポイント設定ページの開き方19
「ホーム」ページの概要20
動作状況 21
管理
システム23
802.11a無線LANアクセスポイントのファームウェアアップデート24
802.11a無線LANアクセスポイントの設定の初期化 25

ルータの設定

ルータ設定の概要と基本操作

ルータ設定の概要	
ルータ機能の概要	28
・複数の機器でインターネット接続を共有	28
・無線LANでブロードバンドインターネット接続	28
・無線LANでのグループ化と暗号化によるセキュリティ	28
・DHCPサーバ機能	29
・DNSリレー(簡易DNSサーバ)	29
・DMZ機能	
・UPnP機能	
・VPNパススルー機能	
・Internet Explorerによるシステム設定	
ネットワークの接続例	30
・PPPoF接続 イーサネット接続の場合の接続例	
・ブリッジモードの接続例	30 30

27

28

1

ルータ設定マニュアル 目次

「ホーム」ページ	
設定ページの開き方	
設定メニューの概要	
設定ページの共通の操作	
設定ページについてのご注意	
動作状況	
通常表示される情報	
動作状況の詳細情報	
 簡単設定ウィザード	40

基本設定

動作モード設定	41
プロバイダ(PPPoE)	42
WANインターフェース	43
LANインターフェース	44
LANインターフェース(PPPoEモード、イーサネットモード時)	44
DNSリレー	46
LANインターフェース(ブリッジモード時)	47

41

48

53

60

63

無線LAN設定

802.11a無線LAN	
802.11b無線LAN	50
MACアドレスフィルタリング	52

ネットワーク設定

UPnP	
DMZ	55
ポートフォワーディング	
ポートフォワーディングの設定	57
パケットフィルタリング	
ルーティング	
ルーティングの設定	

管理設定

システム管理	60
Pingユーティリティ	61
Pingの送出画面	61
结果画面	

IPv6専用設定

IPv6について	63
IPv6アドレスの構造	63
・サブネットプレフィックスとインターフェースID	63
・アドレスの表記例	63
・アドレスのタイプとスコープ	63
・6to4アドレス	64
・DNS用サイトローカルアドレス	64
・その他の特徴的なアドレス	64
IPv6の特徴的な機能	64
・単一インターフェースへの複数アドレスの割り当て	64
・ルータ通知	64
・アドレスの自動構成	64
• DHCPv6	65

インターネットとの接続形態	65
・ネイティブ接続	65
・6to4トンネル接続	66
・Configuredトンネル接続	67
・LAN内ホストへの接続制限	67
・Windows XPでIPv6を使用可能にする	67
IPv6の動作状況の表示	68
IPv6接続設定	70
IPv6 LANインターフェース	72
IPv6 DNSリレー	74
IPv6 ルーティング	75
IPv6 パケットフィルタリング	77
SPIの設定と現在のパケットフィルタリング設定状況の確認	77
設定の追加・修正を行う	78
IPv6 Pingユーティリティ	80
Pingの送出画面	80
結果画面	81
ネットワーク設定を商品購入時の状態に戻す	82
ネットワーク関係の初期値一覧	82

商標について	84
著作権について	84
ハードウェアの保証とアフターサービスについて	85



安全上のご注意

ご使用の前に、この安全上のご注意をよくお読みのうえ、正しくお使いください。この取扱説明書には、お使いになる 方やほかの人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。 次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

[表示の説明]

表示	表 示 の 意 味
⚠警告	" 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(1)を負うことが想定されること " を示 します。
⚠注意	" 取扱いを誤った場合、使用者が傷害(2)を負うことが想定されるか、または物的損害 (3)の発生が想定されること "を示します。

1: 重傷とは失明やけが、やけど(高温、低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものをさします。

2:傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。

3:物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

[図記号の説明]

図記号例	図記号の意味
	" 🚫 "は、禁止(してはいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
指 示	" ● "は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

LANの設定

ネットワーク機能使用上のご注意6
無線LAN使用時におけるセキュリティに関するご注意8
無線LANの種類9
ネットワークの基本用語11
無線LAN設定変更時のパソコンの設定13
5GHz無線LANアクセスポイントの設定ページ19



ネットワーク機能使用上のご注意

ネットワークゲームなどのアプリケーションについて

本製品のルータ機能を使用することにより、インターネットを利用する一部のゲームやアプリケーションを利用でき ないことがあります。

ADSL回線ご利用時の注意

- ・本機にはADSLモデム機能がないため、ADSL用の一般回線に直接接続することはできません。必ずADSLモデムに 接続してください。
- ・USBインターフェースのADSLモデムとは接続できません。別途、10BASE-Tまたは100BASE-TXインターフェー スのADSLモデムをご用意ください。

CATV回線ご利用時の注意

CATVインターネット接続では、TransCubeのようなルータの接続を禁止している事業者もあります。ご利用の CATVインターネット接続でルータが利用できるかどうかは、ご利用のCATV事業者に確認してください。

有線LAN使用時のご注意

LANケーブルの取り扱いについて LANケーブルをはずしたり差し込むときは、プラグの 部分を持って行ってください。また、はずすときは、プ ラグのロック部を押しながらはずしてください。LANケ ーブルを引っ張らないでください。プラグが破損するこ とがあります。



LANケーブルの規格について

LANインターフェースを100BASE-TX規格(100Mbps)で使用するときは、必ずカテゴリ5(CAT5、5E)以上のLANケーブルおよびコネクタを使用してください。カテゴリ3のLANケーブルは使用できません。

10BASE-T規格(10Mbps)で使用するときは、カテゴリ3またはカテゴリ5以上のLANケーブルが使用できます。 カテゴリとは、ネットワークで使用されるLANケーブルなどの種類を分類したもので、数字が大きいほど品質が高く なります。

LANケーブルの種類について

LANケーブルは、シールドされたケーブルをお使いください。

接続するポートについて

ADSLモデムやCATVモデムなど、インターネットに接続している機器に接続する際は、WANポートを使用してくだ さい。LANポートをインターネットに直接接続すると、インターネットに不適切な情報を流し、ほかのインターネット 利用者に迷惑を与えたり、不正アクセスをされる恐れがあります。

タ設定の

軍本操

作 が概要

> 本 設

線

L A N 設 定

ネッ

トワー

・ク設

管理

設

Т P V

6

専

無線LANについて

TransCubeには、IEEE802.11b規格の無線LANアクセスポイント機能が内蔵されています。また、付属の IEEE802.11a規格の外付け無線LANアクセスポイントと、IEEE802.11a/802.11bのコンボカードを使用すること により、より高速なIEEE802.11a規格での無線LAN通信が可能です。

無線LANネットワークとは

無線LANは、一般的な有線ネットワークと同等の機能がありながら、ケーブルを必要としません。また、無線LANで は、LANに接続したまま無線ネットワーク内を移動(ローミング)できます。無線LANでは、無線通信のエリア内であ れば、あらゆる場所からコンピュータをLANシステムに接続できます。無線LANアクセスポイントを追加または再配置 し、新しい無線LANコンピュータを起動すれば完了ですので、ネットワークの拡張や再構築も簡単です。

無線LANの種類と特徴

TransCubeは、IEEE802.11aとIEEE802.11bという2種類の無線ネットワーク規格に対応しています。 IEEE802.11a規格では「直交周波数分割多重方式」(Orthogonal Frequency Division Multiplexing: OFDM)と いう通信方法を採用し、IEEE802.11b規格では「直接拡散方式」(Direct Sequence Spread Spectrum: DSSS) という通信方式を採用しています。なお、TransCubeはIEEE802.11a規格、IEEE802.11b規格に準拠する他社の無 線LANシステムと完全な互換性を持っています。

本製品と付属の無線LANアクセスポイント、および付属の無線LAN PCカードは、次のような機能をサポートしてい ます。

	IEEE802.11aに準拠	IEEE802.11bに準拠
転送レート	転送レート自動選択機能。54、48、36、24、18、 12、9、6Mbpsの転送レートから選択可能	転送レート自動選択機能。11、5.5、2、1Mbpsの転 送レートから選択可能
周波数チャネル選択	5GHz帯	2.4GHz帯
ローミング	マルチチャネル間のローミング可能 (PCクライアン	トのみ)
パワーマネージメント	パワーマネージメント可能(PCクライアントのみ)	
暗号化	IEEE802.11規格で規定されているRC4暗号化アルゴ	リズムに基づいたデータ暗号化(WEP64、WEP128)

Wi-Fi CERTIFIEDロゴはWi-Fi Allianceの認定マークです。

無線LANを使用するとき

無線LANのアンテナは、障害物が少なく見通しのきく場所で最も良好に動作します。無線通信の範囲を最大限にする には、本や分厚い紙の束などの障害物で本体を覆わないようにしてください。また、パソコンとの間を金属板などで遮 蔽したり、TransCubeの周囲をケースなどで覆わないようにしてください。

無線LANのアンテナと設置場所について

TransCubeの内蔵無線LANアンテナと付属の5GHz無線LANアクセスポイントのアンテナには指向性のないものを 採用しておりますが、TransCubeとパソコンの位置関係によっては、通信状態が悪くなったり、パソコンで視聴する画 像の質が低下する場合があります。

このような場合、TransCubeや無線LANアクセスポイントの向き、パソコンを使用する場所などを変更することで改 善する場合があります。

無線LANに接続するクライアント数について

無線LANに接続するクライアントのパソコンは10台以内程度を推奨します。

無線LANのセキュリティについて

WEP(暗号化)機能を使用しないと、無線LAN経由で部外者による不正アクセスが容易に行えるため、不正侵入や盗 聴、データの消失、破壊などにつながる危険性があります。

そのため、下記ページをご参照のうえ、WEP機能を設定されることを強くお勧めいたします。

参照 802.11a無線LAN 48ページ 参照 802.11b無線LAN 50ページ

7

無線LAN使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線LAN(ワイヤレスLAN)では、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等(無線LANカード あるいはユニット型を使用)と無線LANアクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自 由にLAN接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定 を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

・通信内容を盗み見られる
 悪意ある第三者に、電波を故意に傍受し、
 IDやパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
 メールの内容等が第三者に知られてしまう
 等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

・不正に侵入される
 悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、
 個人情報や機密情報を取り出す(情報漏洩)
 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す(なりすまし)
 傍受した通信内容を書き換えて発信する(改ざん)
 コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する(破壊)
 などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LANカードや無線LANアクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っ ていますので、利用者がセキュリティに関する知識をもち、無線LAN製品のセキュリティに関する正しい設定を行って 製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

なお本人が知らないところで入手した情報を第三者に知らせることは、法律で禁止されていますのでご注意ください。

LANの 設定

はじめ

E

基本設定

管理設

Ι

Pv6専用

無線LANの種類



アクセスポイントを利用しない環境(Small Office/Home Office: SOHOなど)で、たとえば無線LANを搭載した パソコン同士で直接通信を行うネットワークのことをいいます。「アドホック(ad hoc)モード」とも呼ばれ、小規模 な無線ネットワークに向いています、ただし、このネットワーク形態では、TransCubeに無線LANで接続することはで きません。



インフラストラクチャネットワーク

無線LANのアクセスポイントや有線LANのハブなどを使用し、複数のパソコン間で通信を行うネットワークを「イン フラストラクチャネットワーク」といいます。なお、無線LANのアクセスポイントだけで構成するネットワークと、無 線LANのアクセスポイントと有線LANのハブを組み合わせたネットワークとがあります。

スタンドアロンネットワーク(TransCube使用時の基本的なネットワーク構成)

無線LANのアクセスポイントだけで構築したネットワークです。TransCubeとパソコンをつなぐ場合の基本的なネットワーク構成となります。この場合、TransCube本体が802.11b無線LANアクセスポイントとなり、外付けの5GHz 無線LANアクセスポイントが、802.11a無線LANアクセスポイントとなります。本取扱説明書では、この形態の設置 方法を説明します。



インフラストラクチャネットワーク

無線LANアクセスポイントを既存の有線ネットワークに組み込んで構成したネットワークです。すでに有線LANを利用しながら無線LANを導入した場合などは、このタイプになります。



* 無線LANパソコンを移動して、接続していた無線LANアクセスポイ ントの電波到達距離からはずれた場合は、無線LANの設定によって は自動的に接続可能な無線LANアクセスポイントを検出して接続し なおすことができます。これをローミングと呼びます。

は め

ル

タ設

 \mathcal{O} 作 概 要 F

> 本 設

無

Q А

Ν

ネッ

トワー

ク設

設

Т Ρ

V

6 専

軍本操

ネットワークの基本用語

TransCubeを利用したネットワーク設定では、さまざまな用語が登場します。次の図は、TransCubeを接続したと きの一般的なネットワーク構成の例です。ここでは、主にこの図に使用されている基本的な用語について説明します。



LANEWAN

LAN (Local Area Network)は、自宅や会社のワンフロアーなど、限られた範囲の中でパソコン同士を接続したネ ットワークのことをいいます。これに対して、LANとLANをつないで広い範囲で利用するネットワークをWAN(Wide Area Network)といいます。

TransCubeを中心に考えると、TransCubeを利用してネットワークを構成したものがLANで、TransCubeと接続 するインターネットなどがWANになります。

TCP/IPとプロトコル

ネットワーク上で、パソコン同士がデータをどのように送受信するかについて決めた通信手段や通信規約のことを 「プロトコル」といいます。そして、主にインターネット上でのデータの通信方法についてまとめた規約が「TCP/IP (Transmission Control Protocol/Internet Protocol)」です。

IPアドレス

ネットワークに接続されたパソコンなどの機器を識別するために付ける値を「IPアドレス」といいます。現在広く使 われている「IPv4」では32ビットの数値が使われています。一般的には、「192.168.0.10」のように、0~255の 数字を「.」で区切って4つ並べて表現します。なお、IPアドレスには、LANのように閉ざされたネットワーク内で利用 する「プライベートIPアドレス」と、インターネット上で利用する「グローバルIPアドレス」の2種類があります。

グローバルIPアドレス

インターネット上でお互いを認識するためのIPアドレスを「グローバルIPアドレス」といいます。通常は回線接続事 業者から割り当てを受けます。グローバルIPアドレスは、インターネット上でただ1つのIPアドレスです。

プライベートIPアドレス

LANの中でお互いを認識するために利用するIPアドレスを「プライベートIPアドレス」といいます。ネットワークの 規模に応じてクラスA、B、Cの3つの範囲がプライベートアドレスとして定義されており、LAN内で自由に割り当てて 使うことができます。インターネットでは使用できません。

- ・クラスA: 10.0.0.0~10.255.255.255
- ・クラスB: 172.16.0.0~172.31.255.255
- ・クラスC: 192.168.0.0~192.168.255.255

TransCubeではLANインターフェースの初期設定値として、ルータ機能の部分に「192.168.0.1」、AV機能の部分に「192.168.0.2」、5GHz無線LANアクセスポイントには「192.168.0.3」が設定されます(ブリッジモードでは 自動認識により別の値に設定されます)。

「ネットワークアドレス」と「ホストアドレス」

IPアドレスは、「ネットワークアドレス」と「ホストアドレス」の2つの部分で構成されています。ネットワークアドレスとは、ネットワーク自身を識別するもので、たとえば「住所」に相当します。ホストアドレスとは、識別したネットワーク内のどのパソコンなのかを特定するもので、該当する住所に住む誰なのかに相当します。

サブネットマスク

IPアドレスから、ネットワークアドレス部分を抜き出すための値を「サブネットマスク」といいます。ネットワークの規模によって数値が異なりますが、クラスCのネットワークでは、「255.255.255.0」がサブネットマスクとして利用されます。

例: ネットワークアドレス



デフォルトゲートウェイ

LAN内に接続されたパソコンは同一ネットワーク上にあるため、パソコン同士は直接通信が可能です。しかし、パソ コンが外部のネットワーク上にあるサーバなどとの通信を行う場合は、まずルータなどの経路情報を持つ機器にデータ を送信し、外部ネットワークとの通信はその機器に中継してもらう必要があります。

このときデータを送信するルータなどの宛先を「デフォルトゲートウェイ」といいます。LAN内のパソコンが TransCubeを通じてインターネットと通信を行う場合、LAN内のパソコンに設定するデフォルトゲートウェイのアド レスはTransCubeのアドレス、TransCubeに設定するデフォルトゲートウェイのアドレスはプロバイダのアドレスと なります。

ほとんどの場合、プロバイダのデフォルトゲートウェイアドレスは自動的に取得されますが、接続形態によっては、 手動で設定する場合もあります。

MACアドレス

パソコンに搭載されているネットワークカードに設定された個別の値をMACアドレスといいます。12桁の16進数を 2桁ごとに「:」(コロン)で区切って表現します。前半6桁がメーカー固有の番号、後半6桁が各カードに割り当てられ た番号で、基本的にはすべてのカードに全世界で唯一の番号が振られることになっています。

ルータ

異なるネットワークアドレスのホストに対して、どのような経路でデータを送信するかの情報を持ち、その経路情報 に従ってデータの通信を行う機器をルータといいます。TransCubeのようにブロードバンド接続機能をあわせ持つ機器 もルータと呼ぶことがあります。

NAT

1つのグローバルIPアドレスで複数のパソコンが同時にインターネットに接続できるようにするしくみです。詳しくは 56ページの説明をご覧ください。

DHCP

LAN内のパソコンにIPアドレスを自動的に配布する機能を「DHCP」といいます。DHCP機能を持った機器を「DHCPサーバ」といい、TransCubeはこのDHCPサーバ機能を備えています。

DNSサーバ

たとえばウェブページを開くとき、数字の羅列であるIPアドレスで相手を指定するのは効率的とはいえません。そこで、通常はIPアドレスに「ドメイン名」という、人間にとって意味のある、覚えやすい名前を付けて利用します。IPアドレスとドメイン名との相互変換を行うサーバを「DNSサーバ」といいます。

無線LAN設定変更時のパソコンの設定

TransCube側の無線LANの設定を変更したときには、パソコン側の無線LAN設定の変更が必要になる場合がありま す。

ここでは、48ページの「802.11a無線LAN」、または50ページの「802.11b無線LAN」で次の3つの設定を行っ たときの、パソコン側の設定の変更方法を説明します。

●暗号化キーを設定したとき ②ネットワーク名(SSID)を「配布しない」に設定したとき ●802.11a無線LANと802.11b無線LANで異なるネットワーク名(SSID)を設定したとき

暗号化キーを設定したとき

TransCubeの無線LANに暗号化キーを設定したときは、パソコンから接続するために次の操作を行う必要があります。



は

め

AN の 設 定

가

本





가

・タ設定の 基本操作

概

要と

本

設

無 線

LAN 設定

ネットワーク設定



「ネットワーク名(SSID)の配布」を「配布しない」に設定したときは、無線LANに接続するために次の操作を行う 必要があります。ここでは、802.11a、802.11bの無線LANアクセスポイントのネットワーク名が「toshap」 (TrasnCubeの初期値)の場合を例に説明します。それぞれの無線LANアクセスポインに別のネットワーク名を設定し ている場合は、17ページの「802.11a無線LANと802.11b無線LANに異なるネットワーク名を設定したとき」をご 覧ください。また、暗号化キーを設定しているときは、13ページの「暗号化キーを設定したとき」もあわせてご覧くだ さい。

the Cold Andrews In the International Conditional Cond			
2. 「シイヤレス ネットワーク IFA	HER/JE	全般 リイヤレスネッドリーク	日本の離社 元定
☑ Windows を使ってワイヤレスネッ	トワークの設定を構成する(例)	Windows を使ってワイヤレス	スネットワークの設定を構成する(例)
利用できるネットワーク (2)		利用できるネットワーク: 00-	
利用できるネットワークに接続する	には、[構成] をクリックしてください。	利用できるネットワークに接続	たするには、[構成] をクリックしてください。
i.		i.	構成(2)
	最新の情報に更新(医)		最新の情報に更新(医)
distance in the			
一限元するネットワークビル 下の一覧にある時景で、利用でき	85.2ヵトワークに自動的に接続する。	「廃元するネットワークビ」 下の一覧にある勝乗で、利用	用たきスネットワークに自動的に掲得する。
The particular of the second			accertory section sciences of
🔏 toshap	上へ移動心	🔏 toshap	上へ移動し
	下へ移動(<u>b</u>)		下へ移動(型)
	70/940	ieto(<u>A</u>)	R(B) 70/5+Q
ワイヤレスネットワーク構成のセット	アップの基本語	ワイセレスネットワーク構成の を表示します。	セットアップの詳細

	0K 356° dt lu		0K 358'd71L

「ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ」ダイ アログボックスを表示し、「ワイヤレスネットワー ク」タブをクリックして設定画面を表示する

↓ ワイヤレス ネットワーク接続 2のプロパラ

全般 ワイヤレスネットワーク 詳細設定

利用できるネットワークのの

toshap

優先するネットワークの

toshap

追加(A)... ור ワイヤレス ネットワーク構成のセットアップの詳細 を表示します。

☑ Windows を使ってワイヤレスネットワークの設定を構成する(型)

利用できるネットワークに接接するには、「構成」をクリックしてください

下の一覧にある順番で、利用できるネットワークに自動的に接続する

削除他

構成(C)

最新の情報に更新(E)

上へ総動(1.0)

下へ移動(D)

詳細設定①

キャンセル

70/1740

OK

r

12

▶「ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ」ダイアロ グボックスを表示する手順は、13ページをご覧ください。

「優先するネットワーク」にある、ネットワーク名 ∠ を「配布しない」に設定する前のネットワーク名を 選択し、[削除] ボタンをクリックして削除する

「優先するネットワーク」に、暗号化キーを設定し

▶複数のネットワーク名が表示されている場合は、優先的

に使用したいネットワーク名を選択して [上へ移動] ボタン をクリックし、リストの一番上に移動してください。

【 たネットワーク名が表示されるので、確認して

[OK] ボタンをクリックする

▶複数のネットワーク名が表示されているときは、これか ら設定するネットワーク名を選択して削除してください。

Ι



3 「優先するネットワーク」の [追加] ボタンをクリックする

4 「ネットワーク名 (SSID)」のテキストボックスに、 TransCubeに設定したネットワーク名 (ここでは 「toshap」)を入力し、[OK] ボタンをクリックする

▶ TransCubeに暗号化キーを設定している場合は、14ページの「暗号化キーを設定したとき」の手順9~10をご参照のうえ、暗号化キーの設定も行ってください。

▶「ネットワーク認証(共有モード)」のチェックボックス にチェックが入っている場合は、チェックをはずしてくだ さい。 **ら** [OK] ボタンをクリックする

▶複数のネットワーク名が表示されている場合は、優先的 に使用したいネットワーク名を選択して[上へ移動]ボタン をクリックし、リストの一番上に移動してください。

▶接続が開始されます。

ワンポイント

ネットワーク名の変更やSSIDの設定を行っていない場合は、上記の操作を行わなくても、無線LANに接続できる場合があります。この場合は、上記の操作を行わなくても問題ありません。

802.11a無線LANと802.11b無線LANに異なるネットワーク名を設定したとき

802.11a無線LANと802.11b無線LANのネットワーク名(SSID)に、それぞれ異なるネットワーク名を設定した ときは、802.11a無線LANと802.11b無線LANを切り替えることができます。なお、ここでは802.11a無線LANに 「toshapa」、802.11b無線LANに「toshapb」のネットワーク名を設定した場合を例に説明します。

ワンポイント

802.11a無線LANと802.11b無線LANに同じネットワーク名(SSID)を設定している場合は、通常 802.11a無線LANへの接続が優先されます。

· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
⊥ ワイヤレス ネットワーク接続 2のプロパティ ?×	▲ ワイヤレス ネットワーク接続 2のプロパティ ? 🕅
全般 ワイヤレスネットワーク 詳細設定	全般 ワイヤレスネットワーク 詳細設定
 ※ Mindows を使ってフイヤレスネットワークの設定を構成する(M) 利用できるネットワーク (2) 利用できるネットワークに接続するには、「構成(2) 私の指導路(2) 私の指導路(2) 私の指導路(2) 最新の指導路(2) 最新の指導路(2) 最新の指導路(2) (2) (3) (4) (5) (5) (5) (6) (7) (7)	Windows を使ってワイヤレス ネットワークの設定を構成する他少 利用できるネットワーク: (3) 利用できるネットワーク: (3) 利用できるネットワーク: (3) 横成位) 【 boshapa [boshapa
ワイヤレス ネットワークのブロパティ マーズ アジジエージョン 提醒 ************************************	
していはコンピュージ相互(wel hoo)のネットワークで、ワイヤレス アクセス ポイ ントを使用しない(VC) OK キャンセル	D1でレスネット2-27増減500で2トP320回目3回 EP320回目3回 EP320回目3回 EP320回目3回 EP320回目3回 EP3200 EP3
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ボロボー 「へおおかし」 ボロボー 「へおおかし」 ブロパワ・(2) 「へおおかし」 ブロパワ・(2) 「マリパワ・(2) ジロパワ・(2) 「マリパワ・(2) ジロパワ・(2) 「「「」」 ジロパワ・(2) 「「」」 ジロパワ・(2) 「「」」 ジロパワ・(2) 「」」 ジをクリックする 「」」
「ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ」ダイフ `ボックスを表示する手順は、13ページをご覧ください 「利用できるネットワーク」には2つのネットワーク4	PD ▶802.11a無線LANに暗号化キーを設定している場合に 14ページの「暗号化キーを設定したとき」の手順9~10 ご参照のうえ、暗号化キーの設定も行ってください。

ででした。 「優先するネットワーク」の[追加]ボタンをクリッ さい。

▶以前使用していたネットワーク名は、必要に応じて削除してください。

表示されています。

2 「優先 9 クする

ご参照のうえ、暗号化キーの設定も行ってください。 ▶「ネットワーク認証(共有モード)」のチェックボックス にチェックが入っている場合は、チェックをはずしてくだ

▲「優先するネットワーク」に802.11a無線LANのネ ットワーク名が追加される。さらに [追加] ボタンを クリックする はじ

め

AN の 設 定

ル

タ設定の概要と

基本設

無線LAN設定 ∧ ネットワーク設定

>

管理設定

Ι

-Pv6専用設

70 (2) T 2) - 2 (19) T	
551-510 1212	王宏 51110スネタドジージ (新和観光定) 日本 100 (100 (100 (100 (100 (100 (100 (100
ネットワーク名 (SSID)(型): toshapb	■Windows を使ってワイヤレスネットワークの設定を構成する(型)
ワイヤレスネットワークキー OWEP	利用できるネットワーク(別) 利用できるネットワーク(現在)またいけ「構成]を用いたしてくだかい。
このネットワークでは次の心的のキーかど要	toshapa 福成(2)
□テー50時間号(L_0WEP 有効か(Q)) □ネットワーク認証(共有モード)(A)	L toshapb 最新の信報に更新(E)
ネッドワークキー(0).	(優先するネットワーク(2): 下の一覧にある場合で、利用できるネットワークに自動的に接続する。
ネットワークキーの 確認入力(例):	I tophapb
キーのインデックス (洋和)(0): 1 (二)	toshapa
● キーは自動的に環境される化	3810(A) 前時(的) ブロパワイ(D)
□これはコンピューが相互 (ad hoc) のネットワークで、ワイヤレス アクセス ボイ ントを使用 Az(ViC)	ワイヤレスネットワーク構成のセットアップの詳細 を表示にます。 詳細数定 W
ワイヤレス ネットワーク接続 2のプロバティ 全統 □ワイヤレス ネットワーク 詳細設定 「Wordows を使ってロイヤレス ネットワーンの設定を構成する(W)	 + ワイヤレスネットワーク接続2のプロパティ 全数 ワイヤレスネットワーク 評評部定 Windows サポットワーク 評評部定
ワイヤレス ネットワーク接続 2のプロパティ 全 使 「ワイヤレス ネットワーク 調味観定 「 「Windows を使ってワイヤレス ネットワークの設定を構成する/辿 」 10円できるネットワーク 00	
ワイヤレス ネットワーク接続 2のプロパティ 全統 ワイヤレス ネットワーク (詳細設定) 「Windows を使ってワイヤレス ネットワークの設定を構成する(型) 利用できるネットワーク (型) 利用できるネットワーグ(:接続するには、[構成] をグリックしてくだない。	日のイヤレス、ネットワーク接続20プロパティ マント 全般 ワイヤレスネットワーク 読録観定 ビWindows を使ってワイヤレスネットワークの設定を構成する値の 利用できるネットワーク(30) 利用できるネットワーク(34)
9イヤレスネットワーク接続 2のプロパティ 全統 ワイヤレスネットワーク (詳細設定) 「Windows を使ってワイヤレスネットワークの設定を構成する(型) 利用できるネットワーク (型) 利用できるネットワーク(注続するには、「構成] を分)っクして(だだい、 ↓ Soshapa ↓ Soshapa ↓ Soshapa ↓ Soshapa	
ワイヤレスネットワーク接続 2のプロパティ (ア) (上 ワイヤレス ネットワーク 技装 2のフロパティ マ 下 金紋 ワイヤレス ネットワーク (試験報告) 一 Windows を使ってワイヤレス ネットワークの設定を構成する(必) 利用できるキットワーク (公) 利用できるキットワーク (公) 利用できるキットワーク(公) 1 toohapa 1 toohapa 2 toohapa ※ Toohapa
	上 ワイヤレス ネットワーク 技装 2のブロパティ マレ 金紋 ワイヤレス ネットワーク 読み離放定 Windows を使ってワイヤレス ネットワークの設定を構成する位の 利用できるネットワーク (公) 利用できるネットワーク(法律法するには、[構成] をクリックしてくだだい。 1 tochapa 1 tochapa 2 tochapa 第6の信頼品に更新(2) 廃所の信頼品に更新(2) 原元するネットワーク(2) 下の一覧にある読録者で、利用できるネットワークに自動的に情感する
ワイヤレスネットワーク技装20プロバティ ? 金岐 ワイヤレスネットワーク Windows を使ってワイヤレスネットワークの設定を構成する(型) 利用できるネットワークの(消費するには、[構成]を分)・クリンで(だない。 100時8月日 ● ●	<th< th=""> <th< th=""> <th< td=""></th<></th<></th<>
ワイヤレスネットワーク技装20プロバティ ? 金岐 ワイヤレスネットワーク 副細胞定 ジWindows を使ってワイヤレスネットワークの設定を構成する(40) 利用できるネットワークの(20) 利用できるネットワークの(20) 利用できるネットワークの(20) 利用できるネットワークの(20) 福広(50) ※ toshapa 福広(50) ※ toshapb 福広(50) ※ toshapb エハ和林山 ※ toshapb 上へ称林山 ※ toshapb エハ称林山 ※ toshapb エハ称林山	上 ワイヤレス ネットワーク 技装 2のブロパティ マレン 全数 ワイヤレス ネットワーク 扱い細胞定 学 Windows を使ってワイヤレス ネットワークの設定を構成する(40) ド川市できるネットワーク、は接きずるには、「構成」をグリックしてくだだい。
ワイヤレスネットワーク技装20プロバティ ? 金岐 ワイヤレスネットワーク Windows を使ってワイヤレスネットワークの設定を構成する(型) PU用できるネットワークの PU用できるネットワークの 利用できるネットワークの 利用できるネットワークの ● ● <td< td=""><td>・ワイヤレスネットワーク接続20プロパティ マレンスネットワーク接続20プロパティ マレンスネットワーク 回転設定 全統 ワイヤレスネットワークの設定を構成する位の 利用できるネットワークの設定を構成する位の 利用できるネットワークの設定を構成する位の 利用できるネットワークの設定を構成する位の 利用できるネットワークの設定を構成する位の 利用できるネットワークの設定を構成する位の 利用できるネットワークの設定を構成する位の 利用できるネットワークに接続するには、「構成」を対応の ●</td></td<>	・ワイヤレスネットワーク接続20プロパティ マレンスネットワーク接続20プロパティ マレンスネットワーク 回転設定 全統 ワイヤレスネットワークの設定を構成する位の 利用できるネットワークの設定を構成する位の 利用できるネットワークの設定を構成する位の 利用できるネットワークの設定を構成する位の 利用できるネットワークの設定を構成する位の 利用できるネットワークの設定を構成する位の 利用できるネットワークの設定を構成する位の 利用できるネットワークに接続するには、「構成」を対応の ●
9イヤレスネットワーク接続20プロパティ ? 金錠 ワイヤレスネットワーク 副細粉定 ジWindows を使ってワイヤレスネットワークの設定を構成する(少) 利用できるネットワーク(20) ギ川田できるネットワーク(20) ギ州田できるネットワーク(20) ギ川田できるネットワーク(20) 福成公) ● たのhapa 福成公) ▲ toohapa 福成公) ▲ toohapa 福成公) ▲ toohapa 福成公) ▲ toohapa エハの柿和に更新(2) ● たきるネットワーク(2) 下の一覧にある県書を、利用できるネットワークに自動的に指摘まする ● たのhapa エハ移動(10) ▲ toohapa エハ移動(10) ▲ toohapa エハ移動(10) ● たいあるの エハ移動(10) ● たいたちゅの エハの特徴(10) ● たいたちゅの エハのもの ● たいたちゅの エハのもの ● イレレスネットワーン増成ののたっトアップの詳細 副細胞定(10)	上 9イヤレス ネットワーク 接続 2070パティ (?) 金紋 ワイヤレス ネットワーク 振動動策定 「Windows を使ってワイヤレス ネットワークの設定を構成する(40) 利用できるキットワーク (5) 米目用できるキットワーク (5) 第 coshapa 1 toshapa

5 802.11b無線LANに設定したネットワーク名を「ネ ットワーク名 (SSID)」の欄に入力し、 [OK] ボタ ンをクリックする

▶802.11b無線LANに暗号化キーを設定している場合は、 14ページの「暗号化キーを設定したとき」の手順9~10を ご参照のうえ、暗号化キーの設定も行ってください。

▶「ネットワーク認証(共有モード)」のチェックボックス にチェックが入っている場合は、チェックをはずしてくだ さい。

6 「優先するネットワーク」に802.11b無線LANに設 定したネットワーク名が表示される

7 優先して使用したい無線LANのネットワーク名をリ ストの一番上に移動する

▶ネットワーク名をクリックして [上に移動] ボタンをクリックすると、リストの1つ上へ移動できます。

▶802.11a無線LANに接続したい場合は、802.11a無線LAN に設定したネットワーク名を、802.11b無線LANに接続し たい場合は802.11b無線LANのネットワーク名をリストの 一番上に移動してください。 ○ [OK] ボタンをクリックする

► [OK] ボタンをクリックすると、リストの一番上にある 無線LANに接続を開始します。

9 接続する無線LANを切り替えたいときは、「ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ」ダイアログボックスを表示し、「優先するネットワーク」のリストの順番を入れ替えて、[OK]ボタンをクリックする

▶ [OK] ボタンをクリックすると、それまで接続していた 無線LANとの接続が一度切断され、優先するネットワーク の無線LANに接続されます。

5GHz無線LANアクセスポイントの設定ページ

5GHz無線LANアクセスポイント(以下、「802.11a無線LANアクセスポイント」、または「アクセスポイント」と 呼びます)には、31ページ以降で説明するルータ設定ウェブページとは別に、独自の設定ページが用意されています。 このアクセスポイントの設定ページでは、アクセスポイントに「ユーザ名」と「パスワード」を設定し、アクセスポ

イントのファームウェアのアップデートを行います。

アクセスポイントの設定には、Internet Explorer 6.0以上が必要です。



アクセスポイント設定ページの開き方

アクセスポイント設定ページは、次のように開きます。



802.11a無線LANアクセスポイントとTransCube 本体が接続されていることを確認し、TransCube の電源を入れる

▶TransCube本体とアクセスポイントが接続されていなか った場合は、必ずTransCubeの電源をOFFにした状態で、 アクセスポイントを本体背面の付属アクセスポイント専用 ポートへ接続してください。

▶TransCubeの電源をONにし、本体表示窓に日付と時刻 が表示され、アクセスポイントのランプがブルーに点灯し てゆっくり点滅すれば、準備は完了です。

お知らせ

- ・本体の電源がONの状態では、802.11a無線LANアク セスポイントのコードの抜き差しは行わないでくださ い。802.11a無線LANが使用できなくなります。
- ・本体の電源がONの状態で無線LANアクセスポイントの コードを抜いてしまった場合は、一度本体の電源をOFF にし、802.11a無線LANアクセスポイントのコードを 付属アクセスポイント専用ポートに差してから、本体の 電源をONにしてください。

- パソコンを起動し、Internet Explorerを起動する
- ▶あらかじめ、無線LANまたは有線LANでTransCubeに接 続できる状態にしておいてください。
- Internet Explorerの「アドレス」のテキストボック **う** スに「http://192.168.0.3」と入力し、 [Enter] キー を押すか [移動] ボタンをクリックする
 - ▶「192.168.0.3」は商品購入時のアクセスポイント部IPア ドレスの初期値です。

▶アクセスポイント部IPアドレスは、38ページの「動作状 況の詳細情報」の「LANインターフェース」で確認できま す。

▶お客様がセットアップマニュアル77ページの「簡単設定 ウィザード」で、TransCubeをブリッジモードに設定して いる場合は、アクセスポイント部IPアドレスの初期値は環 境に応じて自動設定されます。

▶お客様がアクセスポイント部IPアドレスを手動で変更さ れた場合は、変更したIPアドレスを入力してください。

作

Ā

は

め

トワー

ク設

Ι

P V

6

専

4	192.168.0.3 に接 ユーザー名(小) パスワード(P):	続 admin ********* パスワードを記憶する(B)	?×	5		erendi bitrant lapider Deg 3:450 € A570 E 2 MREAO € A570 € D+ & E + O & D & TransCube Network Setting Capager 21:225-2003 TOSHER-COPPORATION, All Revis for	g g g g g g g g g g g g g g g g g g g
4 ⊐- を? ▶∛ うに ノ	ーザー名とパス フリックする 別期設定では、「ニ 記定されていま Lーザー名: ad 【スワード: pa	、ワードを入力して、 [C ユーザー名」と「パスワート す。 min ssword	9K] ボタン [*] 」が次のよ	5	アクセスポイン	ト設定ページが表示され	3

▶「ユーザー名」と「パスワード」を初期設定値のまま使用することは、セキュリティ上お勧めできません。下記を 参照して、独自のものに変更してください。

参照 管理 22ページ

「ホーム」ページの概要

アクセスポイント設定ページには、以下のようなメニューがあります。必要な設定項目を左のメニューから選択し、 各設定画面を表示してください。



動作状況

アクセスポイントの動作状況を確認できます。

ワンポイント

802.11a無線LANアクセスポイントの動作状況は、38ページで解説するルータ設定ウェブページの「動 作状況の詳細情報」でも確認できます。ただし「チャネル」の設定が「自動設定」になっている場合に、実際にどのチャネルを使用しているかは、このアクセスポイント設定ページでのみ確認できます。

TransCube		TOSHI
work setting Data fr 動作状況		
テータス 動作状況 現在の5GHz無線LAN	アクセスポイントの動作状況を表示します。	
* ***		
シスシム ファームウェアバージョ	ン 100	
₩.I\$LAN		
アクセスポイント名	TransCube20_AP1	1
キットワーク名(SSID)	toshap	
チャネル番号	5230 GHz(46ch)	
WEPの使用	Enable	
ビーコン間隔	100	
DTIM	1	
通信レート	best	
ネットワーク		
IPアドレス	192.168.0.3	-
サブネットマスク	255.255.255.0	

システム

・ファームウェアバージョン

802.11a無線LANアクセスポイントのファームウェ アのバージョンです。

無線LAN

・アクセスポイント名

802.11a無線LANアクセスポイントのアクセスポイント名が表示されます。 設定 48ページ

・ネットワーク名(SSID)

802.11a無線LANアクセスポイントのネットワーク 名が表示されます。 設定 48ページ

・チャネル番号

802.11a無線LANアクセスポイントが使用している チャネル番号が表示されます。 設定 49ページ

・WEPの使用

802.11a無線LANアクセスポイントがWEPキーを使 用しているかどうかが表示されます。 設定 49ページ

・ビーコン間隔

802.11a無線LANアクセスポイントが定期的に送信 するビーコンパケットの間隔が表示されます。

設定 49ページ

• DTIM

802.11a無線LANアクセスポイントがブロードキャ ストパケットやマルチキャストパケットを送信する間隔 が表示されます。設定 49ページ

・通信レート

802.11a無線LANアクセスポイントの通信レート (通信速度)が表示されます。 設定 49ページ

ネットワーク

・IPアドレス

802.11a無線LANアクセスポイントに設定された、 アクセスポイント部IPアドレスが表示されます。

・サブネットマスク

TransCubeのLANインターフェースのサブネットマス クが表示されます。 ▲ ネットワーク設定

定

はじめに

AN の 設 定

多設定の概要と

本設

無

線

L A N 設

管理

アクセスポイントのユーザー名とパスワードを設定します。

TransCube		TOSHIB
1-4	》管理設定	
ステークス	このページでは管理用設定を行います。	
N BE	管理者設定	
2284	ユーザ名	
	パスワード	
	パスワード(確認)	
	(設定実行)	キャンセル

ユーザ名

アクセスポイント設定ページにアクセスするために必要なユーザ名です。1~10文字までの半角英数字で設定してください。初期設定値は「admin」です。なお、現在設定されているユーザ名は表示されません。

パスワード

パスワード(確認)

アクセスポイント設定ページにアクセスするために必要なパスワードです。1~10文字までの半角英数字で設定してください。初期設定値は「password」です。なお、現在設定されているパスワードは表示されません。

お知らせ

- ・変更した「ユーザ名」と「パスワード」は必ず覚えてお いてください。「ユーザ名」と「パスワード」がわから ないと、アクセスポイントのファームウェアのアップデ ートが行えなくなります。
- ・アクセスポイントに設定した「ユーザ名」と「パスワード」がわからなくなった場合は、下記ページをご参照のうえ、設定を初期化してください。この場合、「ユーザ名」と「パスワード」の設定内容が商品購入時の状態に戻ります。

参照 802.11a無線LANアクセスポイントの設定の初期化 25ページ

・ネットワーク設定を初期設定に戻しても、48ページの 「802.11a無線LAN」で設定したネットワーク名や暗 号化キーの設定は失われません。

[設定実行] ボタン

ユーザ名とパスワードの設定を実行します。

[キャンセル] ボタン

ユーザ名とパスワードの設定をキャンセルします。

システム

商品購入後、802.11a無線LANアクセスポイントのファームウェアが更新されることがあります。アップデート用の802.11a無線LANアクセスポイントのファームウェアが公開され、ダウンロードできるようになっている場合は、 下記のウェブサイトでお知らせします。

http://dynabook.com/

802.11a無線LANアクセスポイントのファームウェアをアップデートする場合は、あらかじめInternet Explorer等のウェブブラウザでこのサイトに接続して、ファームウェアをパソコンにダウンロードし、適当なフォルダに保存して ください。

TransCube	2	TOSHIBA
Network Setting		
4-7	シシステム設定	
1:29-92 6:00	このページではシステム設定を行	れます。
282	ファームウェアの更新	
9254	ファームウェアバージョン	100
	ファームウェアの更新	(参照) アップデート

ファームウェアのバージョン

現在の802.11a無線LANアクセスポイントのファー ムウェアのバージョンが表示されます。アップデートを 行う前に、必ずバージョンを確認してください。

ファームウェアの更新

・[参照] ボタン

クリックすると、ファイルを選択するダイアログボッ クスが表示されます。ダウンロードしたファームウェア を選択すると、左のテキストボックスにファームウェア のファイルが表示されます。

・[**アップデート**] **ボタン** ファームウェアのアップデートを実行します。 はじ

め

Ā

この設定

多設定の概要と

蜝

本

設

無

線

L A N 設定

ネットワーク設定

管理設定

Ι

P>6専用設

802.11a無線LANアクセスポイントのファームウェアアップデート

802.11a無線LANアクセスポイントのファームウェアのアップデートは次の手順で行います。なお、アクセスポイントのファームウェアのファイルは、あらかじめダウンロードされているものとして説明します。



802.11a無線LANアクセスポイントとTransCube 本体が接続されていることを確認し、TransCube の電源を入れる

▶TransCube本体とアクセスポイントが接続されていなかった場合は、必ずTransCubeの電源をOFFにした状態で、 アクセスポイントを本体背面の付属アクセスポイント専用 ポートへ接続してください。

▶ TransCubeの電源をONにし、本体表示窓に日付と時刻 が表示され、アクセスポイントのランプがブルーに点灯し てゆっくり点滅すれば、準備は完了です。

お知らせ

本体の電源がONの状態では、802.11a無線LANアクセスポイントのコードの抜き差しは行わないでください。802.11a無線LANが使用できなくなります。

・本体の電源がONの状態で無線LANアクセスポイントの コードを抜いてしまった場合は、一度本体の電源をOFF にし、802.11a無線LANアクセスポイントのコードを 付属アクセスポイント専用ポートに差してから、本体の 電源をONにしてください。

2パソコンを起動してInternet Explorerを起動し、ア クセスポイント設定ページを表示する

▶アクセスポイント設定ページの表示方法は19ページをご 覧ください。

3 ウィンドウ左側のメニューで「システム」をクリッ クする システム設定ページが表示されるので、現在のファ ームウェアのバージョンを確認する

- 5 ファームウェアをアップデートする場合は、[参照] ボタンをクリックし、ダウンロードしたファームウ ェアのファイルを選択する
- 「ファームウェアの更新」のテキストボックスにフ ァームウェアのファイルが表示されるので、[アッ プデート]ボタンをクリックする
- 7 ファームウェアの更新の確認メッセージが表示されるので、 [OK] ボタンをクリックする
 - ファームウェアのアップデートが実行されます。

▶ファームウェアのアップデート中は、802.11a無線LAN アクセスポイントのランプがブルーから緑色に変わり、点 滅します。

8 アップデートが終了したらTransCubeの電源を切 り、再びTransCubeの電源をONにする

▶ TransCubeを再起動することにより、ネットワーク名や 暗号化キーの設定がアクセスポイントに反映されます。

802.11a無線LANアクセスポイントの設定の初期化

次の操作で、802.11a無線LANアクセスポイントの「ユーザ名」と「パスワード」の設定を商品購入時の状態に戻 すことができます。

ワンポイント

以下の手順で初期化される設定は「ユーザ名」と「パスワード」のみです。ネットワーク名や暗号化キー など、ルータ設定ウェブページで行う設定は失われません。ルータ設定ウェブページで行う設定を商品購入 時の状態したい場合は、下記ページをご覧のうえ、TransCubeのネットワーク設定を初期化してください。

参照 ネットワーク設定を商品購入時の状態に戻す 82ページ

802.11a無線LANアクセスポイントとTransCube本体が接続されていることを確認し、 TransCubeの電源を入れる

▶TransCube本体とアクセスポイントが接続されていなかった場合は、必ずTransCubeの電源をOFFにした状態 で、アクセスポイントを本体背面の付属アクセスポイント専用ポートへ接続してください。

▶TransCubeの電源をONにし、本体表示窓に日付と時刻が表示され、アクセスポイントのランプがブルーに点 灯してゆっくり点滅すれば、準備は完了です。

お知らせ

・本体の電源がONの状態では、802.11a無線LANアクセスポイントのコードの抜き差しは行わないでくだ さい。802.11a無線LANが使用できなくなります。

・本体の電源がONの状態で無線LANアクセスポイントのコードを抜いてしまった場合は、一度本体の電源 をOFFにし、802.11a無線LANアクセスポイントのコードを付属アクセスポイント専用ポートに差して から、本体の電源をONにしてください。

802.11a無線LANアクセスポイントの下部にあるリセットスイッチを、ピンなどで押す



▶リセットスイッチは、アクセスポイントのランプが緑色に変わって点滅するまで押し続けてください。

アクセスポイントのランプが緑色に変わって点滅後、ブルーに戻ってゆっくり点滅を始めたら、 TransCubeの電源を切り、再びTransCubeの電源をONにする

▶TransCubeを再起動することにより、ネットワーク名や暗号化キーの設定がアクセスポイントに反映されます。

はじ

め

タ設定の概要と 基本操

作

Ι P

ルータの設定

ルータ設定の概要	.28
「ホーム」ページ	.31
動作状況	.37
簡単設定ウィザード	.40
動作モード設定	.41
プロバイダ (PPPoE)	.42
WANインターフェース	.43
LANインターフェース	.44
802.11a無線LAN	.48
802.11b無線LAN	.50
MACアドレスフィルタリング	.52
UPnP	.53
DMZ	.55
ポートフォワーディング	.56
パケットフィルタリング	.58
ルーティング	.59
システム管理	.60
Pingユーティリティ	.61
IPv6について	.63
IPv6の動作状況の表示	.68
IPv6接続設定	.70
IPv6 LANインターフェース	.72
IPv6 DNSリレー	.74
IPv6 ルーティング	.75
IPv6 パケットフィルタリング	.77
IPv6 Pingユーティリティ	.80

ルータ設定の概要と基本操作

ルータ設定の概要

TransCubeは、お手持ちのパソコンからADSL回線などブロードバンドネットワークを利用してインターネットヘア クセスするためのゲートウェイとなります。TransCubeを利用すると、インターネットへのアクセスをネットワーク上 の複数のパソコンから共有することができます。

また無線LANアクセスポイント機能を備えていますので、有線LANで接続されたパソコンはもちろん、無線LAN機能 を持つパソコンを利用することにより、離れた場所からインターネットにアクセスすることができます。

ルータ機能の概要

複数の機器でインターネット接続を共有

TransCubeはブロードバンドルータ機能を備えていま す。TransCubeで扱うプロトコルはインターネットで標 準となっているTCP/IPであり、TCP/IPプロトコルを使 用するネットワーク機器を接続することができます。

TransCubeは、NAT(Network Address Translation)機能を持ちます。WANインターフェース にプロバイダから割り当てられた1つのグローバルIPアド レスを設定し、無線LAN、または有線LANで接続された ローカルネットワーク上の複数のパソコンから、同時に インターネットに接続することができます。

またNAT機能では、プライベートIPアドレスをグロー バルIPアドレスに、グローバルIPアドレスをプライベー トIPアドレスに変換するため、外部からLAN内のパソコ ンに対して直接アクセスされるのを防ぐことができます (外部のネットワークからはグローバルIPアドレスを持つ TransCubeのみが認識されます)。また、LANからイン ターネットへ送信されるパケットは、パケットフィルタ リング機能を設定することにより送信を制限することが できます。

さらにポートフォワーディング機能やDMZ機能を利用 することにより、指定されたポートへのアクセスを、設 定したプライベートIPアドレスを持つパソコンに転送す ることができます。この機能を使用するとLAN上のサー バをインターネット上に公開することができます。

サーバの公開は、インターネット・サービス・プロバイダにより制限されている場合があります。詳しく は、ご契約のインターネット・サービス・プロバイダにお問い合わせください。

無線LANでブロードバンドインターネット接続

TransCubeの無線LANアクセスポイント機能は、 TransCube内蔵の802.11b規格、外付けの802.11a 規格の2つの規格に準拠した仕様となっています。 802.11bでは理論値最大11Mbps、802.11aでは理論 値最大54Mbpsの高速な通信を行うことができます。 TransCubeを利用すると無線LANで接続されたパソコ ンと有線LANで接続されたパソコンの間で高速なネット ワークを構成することが可能となります。

お知らせ

お知らせ

LANおよび無線LANの通信速度は、接続環境により変化します。

無線LANでのグループ化と暗号化によるセキュリティ

無線LANは面倒なケーブル配線を必要としないメリットがある半面、無線LAN機能を持つ未知のパソコンからネットワークへ不正にアクセスされるおそれがあります。 このような不正なアクセスを防止するため、無線LANにはセキュリティ機能がいくつか用意されています。

1つは、ネットワーク名(SSID、ESSIDとも呼ばれま す)を使用したグルーピング機能です。ネットワーク名 を登録することにより、同じネットワーク名を持つパソ コン以外から無線LANアクセスポイントに接続すること を防止できます。複数の無線LANアクセスポイントがあ る場合、所属するネットワークをグループ化することに も利用することができます。 2つめは、暗号化キー(ワイヤレスネットワークキー、 WEPキーとも呼ばれます)を使用した暗号化です。暗号 化キーを使ってデータを暗号化することにより、パソコ ンと無線LANアクセスポイント間でやり取りされるデー タ通信の安全性を確保します。TransCubeでは、暗号化 キーとして64bitと128bit長のキーを使用できます。

3つめは、MACアドレスフィルタリング機能です。 MACアドレスフィルタリングは、ネットワーク接続を許 可するパソコンの無線LANカードのMACアドレスを登録 することにより、登録されたMACアドレスを持つパソコ ン以外をネットワークに接続させない機能です。MACア ドレスフィルタリングにより、未知のパソコンから不正

L A N の 設 定

は

め

レータ設定の概

基本設定

線 LAN設定 A ネッ

トワー

ク設

I P V

6

専

にネットワークにアクセスすることを禁止することがで きます。

DHCPサーバ機能

TransCubeはDHCP(Dynamic Host Configuration Protocol)サーバ機能を持ちます。LAN上のパソコンに 対して自動的にIPアドレスを割り当てる機能により、面 倒なネットワークの設定を自動的に行うことができます。 無線LANで接続されたパソコンも、有線LANで接続され

DNSリレー(簡易DNSサーバ)

TransCubeはDNSリレー機能をサポートします。簡 易DNSサーバ機能とも呼ばれ、ルータ自身があたかも DNSサーバのように振る舞う機能です。

あらかじめプロバイダから指定されたDNSサーバアド レスをルータに登録し、パソコンのDNSアドレス設定に ルータのIPアドレスを登録します。パソコンからルータ のIPアドレス宛てに出されたDNSリクエストは、ルータ に登録されているDNSサーバIPアドレスに転送され、 DNSサーバから返ってきた結果をパソコンに返します。 DNSプロキシと呼ばれることもあります。

詳細は「MACアドレスフィルタリング」(52ページ)

たパソコンと同様にDHCP機能を使って設定を自動的に

詳細は「LANインターフェース」(44~45ページ)を

詳細は「DNSリレー」(46ページ)をご参照ください。

DMZ機能

TransCubeが備えているDMZ(Demilitarized Zone) 機能は、ポートフォワーディング機能を拡張したもので す。ポートフォワーディングのルールから外れた宛先不 明のパケットを、設定されたアドレスのパソコンなどに 転送します。

をご参照ください。

行うことができます。

ご参照ください。

この機能を有効にすることにより、一部のネットワー クゲームなどが動作するようになる場合があります。

お知らせ

・DMZ機能を「有効」にすると、外部からの接続要求はすべて指定のパソコンに転送されます。セキュリティ的に非常に危険な状態となりますので、必要なとき以外は「無効」にしてください。
 ・特定のポート番号についてのみ、外部からLAN内パソコンの接続を許可する場合は、ポートフォワーディング機能(56ページ)をご利用ください。

UPnP機能

UPnP(Universal Plug and Play)機能は、パソコンや周辺機器、AV機器などの家電製品をネットワークを通じて接続し、相互にデータ交換や資源を共有するため

VPNパススルー機能

VPN(仮想プライベートネットワーク)で使用される パケットを通過させる機能で、常時機能しています。 PPTPとIPSec(トンネルモード)をサポートしていま のテクノロジーのことをいいます。TransCubeでは、 Windows XPのWindows Messengerが利用する機能 の一部をサポートしています。

す。PPTPとIPSecトンネルモードで行える通信は同時 にそれぞれ1接続までです。

お知らせ

- ・1回VPNパススルー機能を使用した後、別のパソコンから接続しようとする場合、10分程度時間を置かな いと接続できないことがあります。
- ・接続方向はLAN側からWAN側への方向のみです。LAN側にPPTPサーバ、IPSecサーバを設置すること はできません。
- ・ご使用のVPNアプリケーションによっては接続できない場合があります。

Internet Explorerによるシステム設定

各種ネットワークの設定やシステム固有の設定は、ネットワークに接続されたパソコンからInternet Explorer で行うことができます(Internet Explorerの起動と接続 はLIVE MEDIA for TransCube V2から行えますので、 操作はより簡単です)。最初に電源を入れたときからいく つかの項目を設定するだけで手軽に使用することができ ます。

Internet Explorerによる接続には、セキュリティのためにユーザ名とパスワードが必要です。

【ネットワークの接続例

ここでは、TransCubeとWAN/LANとの接続形態について説明します。

PPPoE接続、イーサネット接続の場合の接続例

ルータ機能を持たないADSLモデムやCATVモデムの 場合の接続形態です。代表例として、フレッツ・ADSL、 Yahoo! BB、CATV接続などが挙げられます。

なお、TransCubeのルータ部分は、IPルータと 802.11b無線LANアクセスポイントを統合しています。 802.11b無線LANアクセスポイントと有線LANポート はブリッジ接続されているため、同じIPアドレスでアク セスすることができます(802.11a外付け無線LANア クセスポイントは別のアドレスが設定されます)。



ブリッジモードの接続例

プロバイダに指定されたルーター体型ADSLモデムを使用する場合の接続形態です。インターネット接続のための ルータ機能はルーター体型ADSLモデムのものを利用し、 TransCubeのルータ機能は利用しない接続となります。 TransCubeはLAN内で無線LANアクセスポイントとして動作する形となります。



「ホーム」ページ

TransCubeのルータ機能を設定するためのメニュー画面です。設定には、Internet Explorer 6.0以上が必要です。



・Internet Explorerのプロキシサーバー設定によってはメニュー画面を開けないことがあります。 参照 「プロキシサーバー」の設定の確認 セットアップマニュアル 76ページ

・Internet ExplorerのJavaスクリプト機能はONにしてご使用ください。

参照 「アクティブスクリプト」の設定 セットアップマニュアル 74ページ

[インターネット接続設定] をクリックする

設定ページの開き方



▶あらかじめ、無線LANまたは有線LANでTransCubeと接 続できる状態にしておいてください。

31

6 専

はじめ

L А

Ν D

設

ル



6 「ユーザー名」と「パスワード」を入力し、 [OK] ボ タンをクリックする

▶ 初期設定では、「ユーザー名」と「パスワード」が次のように設定されています。

ユーザー名: admin パスワード: password

▶「ユーザー名」と「パスワード」を初期設定値のまま使用することは、セキュリティ上お勧めできません。下記を 参照して、独自のものに変更してください。

参照 システム管理 60ページ

▶ 外付けの802.11a無線LANアクセスポイントのユーザ名 とパスワードについても、初期設定値のまま使用すること は、セキュリティ上お勧めできません。下記を参照して、 独自のものに変更してください。

参照 管理 22ページ



TransCubeと接続できないときは、「セットアップマニュアル」62ページを参照して、問題点を解決して ください。

7 設定プログラムが起動し、「ホーム」ページが表示 される

設定メニューの概要

ネットワーク設定の画面は、以下に示す機能から構成されます。必要な設定項目を左のメニューから選択し、各設定 画面を表示してください。



メニュー

- ・ホーム : ネットワーク設定起動時に最初に表示される画面です。
- ・動作状況 : ルータの設定値や動作している状況が表示されます。 🖙 37、68ページ
- ・簡単設定ウィザード:対話形式でインターネット接続や無線LANの設定を行います。

基本設定

- ・動作モード設定 :動作モードに関する設定を行います。 📭 41ページ
- ・プロバイダ(PPPoE): PPPoEを使用したプロバイダとの接続設定を行います。 📭 42ページ
- ・WANインターフェース:WANポートに関するネットワーク設定を行います。 43ページ
- ・LANインターフェース : LANポートに関するネットワーク設定、およびDHCPサーバ設定を行います。

■ 44ページ

は

め

L A N の 設

ル

タ設定の概要と

本設

線

L A N

設

ネッ

トワーク設

管

理設

I P V

6 専

無線LAN設定

- ・802.11a無線LAN : 802.11a無線LANアクセスポイントの設定を行います。 📭 48ページ
- ・802.11b無線LAN :802.11b無線LANアクセスポイントの設定を行います。 IFF 50ページ
- ・MACアドレスフィルタリング : 無線LANに接続する機器をMACアドレスによって制限する設定を行います。

I≩ 52ページ

ネットワーク設定

- ・UPnP : Windows Messenger対応UPnP機能の設定を行います。 🃭 53ページ
- ・DMZ : DMZ機能の設定を行います。 📭 55ページ
- ・ポートフォワーディング:ポートフォワーディング機能の設定を行います。 🃭 56ページ
- ・パケットフィルタリング:パケットフィルタリング機能の設定を行います。
- ・ルーティング : ルーティングの設定を行います。 📭 59ページ

管理設定

- ・システム管理 : 設定の初期化やユーザ名、パスワードの設定を行います。 📭 60ページ
- ・Pingユーティリティ:ほかのネットワーク機器との接続確認のために、Pingを送出します。

IPv6専用設定

- ・IPv6接続設定
 :IPv6の接続設定を行います。
 70ページ
- ・IPv6 LANインターフェース : IPv6のLANポートに関する設定を行います。 📭 72ページ
- ・IPv6 DNSリレー : IPv6のDNSリレー機能の設定を行います。 IFマ 74ページ
- ・IPv6 ルーティング : IPv6のルーティングの設定を行います。 🖙 75ページ
- ・IPv6 パケットフィルタリング: IPv6のパケットフィルタリング機能の設定を行います。 FF 77ページ
- ・IPv6 Pingユーティリティ : ほかのネットワーク機器との接続確認のために、Pingを送出します。 IF 80ページ

コマンド

- ・[設定保存] ボタン :動作中のネットワーク設定内容を保存します。詳しくは次項の「設定ページの共通の操作」 をご覧ください。
- ・[接続]・[切断] ボタン :インターネットとの接続を手動で操作します。

接続状態

・現在の状態:WANインターフェース(インターネット)の接続状況が表示されます。

設定ページの共通の操作

メニューから設定項目を選ぶと、ウィンドウの右側に以下のような設定ページが表示されます。

TransCube	Tuan
TransCube20	802.11a 無線LAN
107030-1 基本設定	
1 アクセスポイント機能	⊙ 動作 ○ 停止
1-ス アクセスポイント名	TransCube20_AP1
ネットワーク名(SSID)	toshap
10+6	4 自動設置 >
設定 取油 へ	1.7
14+11=18P	
ネットワーク名(SSID)の	
黒線データの暗号化方	式 ① 暗号化しない 〇 64ビットWEP 〇 128ビットWEP
	+-1 : :
·····································	+ −2 :
-7	+−3 :
	113
F F	
詳細設定	
E-=D/MM	100
DTDM	1

●[設定] ボタン 職定 (設定の反映)

設定ページで入力された各項目は、入力欄に記入しただけでは設定が有効になりません。

設定を有効にするには、各項目の下部にある[設定]ボタンをクリックしてください。クリックすると、設定内容が反映され、TransCubeの電源がONの間はその設定は有効になります。ます。ただし、「プロバイダ(PPPoE)」の設定に関しては、プロバイダとの接続をやり直さないと、設定値は動作に反映されません。

2[設定保存] ボタン 設定保存 (設定の保存)

TransCubeの電源をOFFにし、次にTransCubeの電源をONにしたときにも設定を有効にしたい場合は、画面左側 にある[設定保存]ボタンをクリックします。設定保存を実行しないでTransCubeの電源をOFFにした場合、最後に設 定保存を行った状態に戻ります。

ワンポイント

[設定保存] ボタンをクリックしなかったときは、設定を誤って接続できなくなっても、TransCubeの電源 を入れなおせば設定が元に戻ります。

3 [取消] ボタン 取消 (設定の中止)

設定項目を入力した後、設定を中止する場合は [取消] ボタンをクリックしてください。そのページで入力した設定項 目はすべて、入力前の設定内容(現在の設定内容)の表示に戻ります。ポートフォワーディング、パケットフィルタリ ング、ルーティングなどの修正画面が表示される項目では、前の画面に戻ります。

④[ヘルプ] ボタン _____ (設定項目の詳細を知りたいとき)

設定項目の詳細を知りたいときは、 [ヘルプ] ボタンをクリックします。ヘルプウィンドウが開き、設定項目のヘルプ が表示されます。ヘルプを閉じたいときは、ヘルプウィンドウ内の [閉じる] ボタンをクリックします。

- Roeter Configura 🔤 🗖	🗿 TransGube20 - Router			
キュトリーク講家 へんプ	TransOuthe20 #stPD-5			Lances (52)
LAN	802.11a 簡単化キー 日本化に用いた場合化	and the second second	ターネット接続設定	TransCube (귀가
17、時者化キーにはアスキースキ いずれかで認識することが出来ま は希比れたと時者化キーの長さの とおりてす。 ちば、アスキー文字16週数 パビP 当 10 WEP 13 26	- 市政定します。現代化 と14歳頃のパプルしかで す。温知人に相手化力」 開刊またのとおりです。 現代金式式 アス にほどっドWEP 11 128ビッドWEP 13	II. MBRLAN	ੂੰ TransCubs20 802 1 ਲੋ≭ਲੋਵ	TransCube
	19 1010-0-	© #/¥ ○ ##	アクセスボイント便能	PER-FIEL PER-FIEL
	計構設定	TrensCube 20, AP1	アクセスポイント名	L4H 3-72-3
(これが定規的に使信するビーコンパ	アクセスポイン小が定義	koskap	キットワーラ名(SSU)	L WALANDY
る必要は有りません。結構領定地	1914の間隔を設定しま 開き実実する必要は有	日秋秋文	3+ 74	RX111/REAL-40
•	DTIM		RE EN 11.7	#キットワーク設定
ストロマルチキャストルテットを送け 設定します。この値が長いと、パワ ードで動作する美雄におり PCの 読む	プロードキャストやマルイ する間緒を設定します。 ーセーブモードで動作す		セキュリティ政策	546 E-+2+7-5422
りますが、レスポンスは速(なりま すず時間、てくだみし、紅頭時間値	効果が上かりますが、 す、1-65535で時間、1	· RETO CRELAN	ネットワーク名(SSE0)の配有	パケホフィルフリック (トーティング
	13127.	O NE & (DLAL) O SHEVER O 128EVEN	無線データの標準化力式	THEFT
通信レートを開切します。自動的に 信濃な頃に定置する自動違称と注 ールを設定することが必要ます。初 自動環境になっています。	単規レート 環境レートを構造な様に 定の通信レートを構定す 期間を空催は自動運行に		明章化中	
(B).5	18.5		[RE] [EA] [51.7]	99
			FMRX	現在市社部:停止
	。 開じる		FARE	着在四份图:#A

⑤[更新]ボタン (最新の設定を表示したいとき)

最新の設定を表示したいときは、 [更新] ボタンをクリックします。 [設定] ボタンをクリックしていないときは、設定は反映されません。

⑥[閉じる] ボタン 📷 (設定を終了したいとき)

設定を終了したいときは、[閉じる]ボタンをクリックします。[設定]ボタンをクリックしていないときは、設定は 反映されません。 は

め

ANの 設

ル

タ設定の概要と

本設

線

L A N 設

(設定ページについてのご注意)

設定ページでネットワークの設定を行う前に、以下の注意事項を必ず確認してください。

- Internet Explorerのバージョンと設定について
 設定には、Internet Explorer 6.0以上が必要です。
 Internet Explorerのプロキシサーバー設定によってはメニュー画面を開けないことがあります。セットアップマニュ
- アル76ページを参照して、設定を確認・変更してください。 Internet ExplorerのJavaスクリプト機能はONにしてご使用ください(セットアップマニュアル 74ページ参照)。
- ・半角文字で入力すること
 入力欄には、必ず半角文字で入力してください。

・一対一で接続すること

設定を行う場合は、TransCubeと設定を行うパソコンとを一対一で接続してください。TransCubeに複数のパソコンが接続されていると、設定エラーが生じる場合があります。

・無線LANからの設定に関する注意

無線LANパソコンからネットワークの設定(特に無線LAN機能に関する設定)を行う場合、設定変更する値により、 設定直後に設定ページが表示できなくなる場合があります。設定を変更する場合は、設定内容を書き留めておき、それ に合わせてパソコンの設定を変更してください。

パソコンとの通信確立に関連する項目は次のとおりです。これらの項目を設定する場合はご注意ください。

- ・ネットワーク名(SSID)
- ・ネットワーク名 (SSID) の配布
- ・無線データの暗号化方式
- ・暗号化キーのキー番号と暗号化キー
- ・MACアドレスフィルタリングが設定されている場合、通信したいパソコンの無線LANカードのMACアドレスが登録されていること
- ・電源切断の禁止

ルータ機能の設定中および設定の保存中はTransCube本体の電源を切らないでください。設定の更新途中に電源が切断されると、TransCubeが起動しない、ネットワークに正しく接続できない、などのトラブルの原因になります。

・[設定] ボタンをクリックしなかったとき

[設定] ボタンをクリックする前にほかの設定ページやほかのウェブサイトに移動すると、入力していた設定項目は無効になります。いったんほかのページに移動した後、設定画面左側の設定メニュー部分をクリックして元の設定ページ に戻っても、前に入力した内容はクリアされています。

・[設定保存] ボタンをクリックしなかったとき

[設定保存] ボタンをクリックせずに設定を終了した場合、TransCubeの電源をOFFにすると、最後に設定保存を行った状態に戻ります。

・右クリックメニューの「前に戻る」やInternet Explorerの [戻る] ボタンは使わないこと

右クリックメニューの「前に戻る」やInternet Explorerの [戻る] ボタンは使わないでください。

「前に戻る」や[戻る] ボタンで設定画面を表示すると、前に入力した内容([設定] ボタンをクリックしなかったため に反映されていない設定内容)が残っていることがあります。そのまま[設定] ボタンをクリックすると、その時点で表 示されている設定項目の値に設定されてしまいます。

動作状況

「動作状況」では、TransCubeのルータ機能の動作状態を確認できます。

なお、IPv6に関連する動作状況表示の詳細については、68ページの「IPv6の動作状況の表示」を参照してください。

通常表示される情報

TransCube			TOSHIBA
取-ム (5)日代日 11日本(1-5)	TransCube20 動作状況	「再表示」「ヘルプ」	
PT.	システム情報		
1/4300000	ルータファームウェアバージョン	1.19.09	
HU2-71-7	作曲印刷	0日 2時間 09分 31秒	
ANBE	現在時刻	2003年06月26日 18:37:28	
と116年頃に44 2116年頃に44 ドレスフィルタリング	動作模英		
- 7- ク設定	動作モード	イーサネットモード	(internet)
UmP DH2	WAN インターフェース	動作中	
7#7-5-12	LAN インターフェース	動作中	ノリッシモード時は
ルーティング	802.11a 無縁 LAN アクセスポイント	動作中	
RE	802.11b 無縁 LAN アクセスポイント	動作中	in the second
システム管理 * ユーチィンティ	1944		
****		動作状況の詳細を表示する	
PARIABE			

[再表示] ボタン

画面の内容を最新の情報に更新することができます。

システム情報

システムに関する情報が表示されます。

・ルータファームウェアバージョン
 本製品のファームウェアのバージョンです。

・稼働時間

起動してからのルータの稼働時間が表示されます。

・現在時刻

現在時刻が表示されます。

動作概要

各インターフェースの動作状況が表示されます。

・動作モード

現在の動作モードが表示されます。 設定 41ページ

・WAN**インターフェース** WANインターフェースの動作状況が表示されます。

- ・LAN**インターフェース** LANインターフェースの動作状況が表示されます。
- ・802.11a**無線LANアクセスポイント** 802.11a無線LANアクセスポイントの動作状況が表示されます。設定 48ページ
- ・802.11b**無線**LAN**アクセスポイント** 802.11b無線LANアクセスポイントの動作状況が表示されます。 設定 > 50ページ

[動作状況の詳細を表示する] / [動作状況の詳細を非表示にする] ボタン

詳細な動作状況の表示、非表示を切り替えるボタンで す。詳細情報を表示していないときは [動作状況の詳細を 表示する] ボタン、詳細情報が表示されているときは [動 作状況の詳細を非表示にする] ボタンが表示されます。詳 細表示の切り替えの設定は、TransCubeの電源をOFFに するまで保存されます。 はじめ

А

Ń

無

動作状況の詳細情報

[動作状況の詳細を表示する]ボタンをクリックすると以下の詳細情報が表示されます。 なお、IPv6に関連する動作状況表示の詳細については、68ページの「IPv6の動作状況の表示」を参照してください。

TransCube vork Setting WAN インターフェース詳細 State MAD 7FL/Z 00-08-045c-53-36 Pit 7FL/Z 10 7/リッジモー 表示されません MAD 7FL/Z 210 7/リッジモー 表示されません MAD 7FL/Z 210 7/リッジモー 表示されません MAD 7FL/Z 210 7/リッジモー 表示されません MAD 7FL/Z 210 7/リッジモー 「LAN4/ンター に表示されません MAD 7FL/Z 210 7/リッジモー 「LAN4/ンター に表示されません MAD 7FL/Z 210 7/リッジモー 「LAN4/ンター に表示されません MAD 7FL/Z 100 7/リッジモー 大/シ/シ MAD 7FL/Z 000804545336 7/リッジモー 表示されません MAD 7FL/Z 000804545336 7/リッジモー 表示されません XZ-2027 192/168.01 192/168.01	^ブ モード時は 1ません 「ンターフェース Sれます ドモード時は はせん
SP-4 DHLKR bit XR bit XR b	ノモード時は 1ません ノモード時は インターフェース Sれます ドモード時は いません
WIN インターフェース詳細 WAN インターア・ WAN インターフェース詳細 WAN インター	ノモード時は いません ノモード時は インターフェース Stれます ドモード時は いません
まま NAU PPUス 000000055336 P アドレス 210 ブリッジモー 表示されません パメジャドマスク 256 266 255 0 ブリッジモー 表示されません パメジャドマスク 256 266 255 0 ブリッジモー 表示されません パメジャドマスク 210 ブリッジモー 表示されません パメジャドマスク 210 ブリッジモー しんN122 ブリッジモー しんN122 パンプロシンジャ オル定 ブリッジモー しんN122 ブリッジモー しんN129 パンプロシンジャ オル定 ブリッジモー しんN129 ブリッジモー に表示されません パンプロシンジャ オル定 ブリッジモー 表示されません ブリッジモー 表示されません パンプロシンジャ オル定 ブリッジモー したる示されません ブリッジモー 表示されません パンパング 192168.01 192168.01 ブリッジモー	ジモード時は いません ジモード時は (ンターフェース Sれます ドード時は いません
	ジモード時は いません ジモード時は (ンターフェース Stれます ドモード時は いません
CONTRACT 200	いません ノモード時は (ンターフェース Sれます パモード時は はません
LAN 協定 オライマリ DNS アドレス 210 たれらり DNS アドレス 210 たた らり DNS アドレス 210 ホスト名 半設定 ドメイン名 半設定 レークコンマンス詳細 MAC アドレス 00.08.045.453.36 ルークヨンアドレス 192.168.0.1 ジェインターフェース詳細 MAC アドレス 192.168.0.1	ジモード時は (ンターフェース Sれます ドモード時は はせん
Clife all AN E カンダリ DNS 7ドレス 210 オスド名 半設定 ドメイン名 半設定 CATO ディンク LAN インターフェース詳細 MAC アドレス 00.08.045455.366 レーラ波アドレス 192.168.0.1 22 22 メストス 00.08.045455.366 レーラ波アドレス 192.168.0.1	ッモード時は インターフェース られます ドモード時は しません
	(ンターフェース されます [*] モード時は いません
マワーク928 ドメイン名 未設定 に表示されま ロロ ロロ ロロ ロロ ロロ ロロ ロロ ロロ ロロ ロロ ロロ ロロ ロロ	sれます [*] モード時は はません
CAN インターフェース詳細 プリッジモー オートック MAC アドレス 00.08.045455.366 ルーラ部アドレス 192.168.0.1 アチレス 192.168.0.1 アチレス 192.168.0.1	・ そード時は ほせん
LAN インターフェース詳細 レーチック MAC アドレス 00.08.045455.366 ルーク部アドレス 192.168.0.1 ジェムNa 2	, モート時は はません
レーチング MAC アドレス 00.09.045453.36 なかどれよどア また パーク部プドレス 192.168.0.1 192.168.0.1	
■ ネーク部プドレス 192,168.0.1	
1-2022 NV #FYEA 192106.02	
第月設定 アクセスポインドロッドレス 192108.03	
H(2)-21-2 0749FX/2 295.05.05.0	
Description 1 De	
2オオ2/////// 無単 LAN 設定 ***ニーチンチン・ 無単 LAN 設定	
無線 LAN タイプ 802 11a 802 11b	
MAC 7FL2 (BSSID) 00:90:96:00:00:00 00:02:2d50:ad2e	
アクセスポインナ名 TransCube20_AP1 TransCube20_AP2	
キットワーク名 (SSID) toshap toshap	
テレンネル書号 自動設定 10 登定保存 10	
(1)fr IPv4 提出情報	
第キネットワーク サブネットフスク グートウェイアドレス	
エントリが設定されていません	
Nインターフェースに関する情報が表示されます。 TransCubeに設定されたホスト名が表示	が表示されまう
	が表示されま ^て 設定 43
	が表示されま [、] 設定 43
Nインターフェースに関する情報が表示されます。 C アドレス NポートのMACアドレスが表示されます。 ・ドメイン名	が表示されま 設定 43
Nインターフェースに関する情報が表示されます。 C アドレス NポートのMACアドレスが表示されます。 ・ドメイン名 TransCubeに設定されたホスト名が表示 ・ドメイン名	が表示されまう 設定 43
Nインターフェースに関する情報が表示されます。 C アドレス NポートのMACアドレスが表示されます。 ・ドメイン名 TransCubeに設定されたドメイン名が表示	が表示されます 設定 43 名が表示される
Nインターフェースに関する情報が表示されます。 C アドレス NポートのMACアドレスが表示されます。 ・ドメイン名 TransCubeに設定されたドメイン名が表示	が表示されま 設定 43 名が表示され 設定 43
Nインターフェースに関する情報が表示されます。 C アドレス NポートのMACアドレスが表示されます。 ・ドメイン名 TransCubeに設定されたドメイン名が表示 TransCubeに設定されたドメイン名が表示されます	が表示されます 設定 43 名が表示され。 設定 43
Nインターフェースに関する情報が表示されます。 C アドレス NポートのMACアドレスが表示されます。 ・ドメイン名 TransCubeに設定されたドメイン名が TransCubeに設定されたドメイン名が マンクーフェースが表示されます。	が表示されます 設定 43 名が表示され。 設定 43
Nインターフェースに関する情報が表示されます。 C アドレス NポートのMACアドレスが表示されます。 ドメイン名 TransCubeに設定されたドメイン名が TransCubeに設定されたドメイン名が はないのでは、 には、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	が表示されま 設定 43 名が表示され。 設定 43
Nインターフェースに関する情報が表示されます。 C アドレス NポートのMACアドレスが表示されます。 ドメイン名 TransCubeに設定されたドメイン名が TransCubeに設定されたドメイン名が ドレス NインターフェースのIPアドレスが表示されます。 設定 43ページ LANインターフェースに関する情報が表	が表示されま ⁻ 設定 43 名が表示されま 設定 43
Nインターフェースに関する情報が表示されます。 Cアドレス NポートのMACアドレスが表示されます。 パドレス NインターフェースのIPアドレスが表示されます。 設定 43ページ LANインターフェースに関する情報が表	が表示されま 設定 43 名が表示されま 設定 43 最定 43
Nインターフェースに関する情報が表示されます。 Cアドレス NポートのMACアドレスが表示されます。 パドレス NインターフェースのIPアドレスが表示されます。 設定 43ページ LANインターフェースに関する情報が表	が表示されま 設定 43 名が表示されま 設定 43
Nインターフェースに関する情報が表示されます。 Cアドレス NポートのMACアドレスが表示されます。 パドレス NインターフェースのIPアドレスが表示されます。 設定 43ページ LANインターフェースに関する情報が表 イキットマスク Nインターフェースのサブネットマスクが表示され ・MACアドレス	が表示されま 設定 43 名が表示されま 設定 43 段が表示されま
Nインターフェースに関する情報が表示されます。 TransCubeに設定されたホスト名が表示 Cアドレス ・ドメイン名 NポートのMACアドレスが表示されます。 ・ドメイン名 Yドレス TransCubeに設定されたドメイン名が表示 NインターフェースのIPアドレスが表示されます。 ・ドメイン名 設定 43ページ ハインターフェースのサブネットマスクが表示され ・MACアドレス 設定 43ページ	が表示されま 設定 43 名が表示されま 設定 43 服が表示されま
Nインターフェースに関する情報が表示されます。 Cアドレス NポートのMACアドレスが表示されます。 パドレス NインターフェースのIPアドレスが表示されます。 設定 43ページ エansCubeに設定されたホスト名が表示 ・ドメイン名 TransCubeに設定されたドメイン名が したいインターフェース詳細 LANインターフェースに関する情報が表 ・MACアドレス はなージ	が表示されま 設定 43 名が表示されま 設定 43 服が表示されま されます。
Nインターフェースに関する情報が表示されます。 Cアドレス NポートのMACアドレスが表示されます。 ドレス NインターフェースのIPアドレスが表示されます。 設定 43ページ IANインターフェースに関する情報が表示されます。 設定 43ページ ANインターフェースに関する情報が表示されます。 IANインターフェースに関する情報が表示されます。 ANインターフェースに関する情報が表示されます。 IANインターフェースに関する情報が表示されます。 ANインターフェースに関する情報が表示されます。	が表示されま 設定 43 名が表示されま 設定 43 服が表示されま されます。
Nインターフェースに関する情報が表示されます。 TransCubeに設定されたホスト名が表示 Cアドレス ・ドメイン名 NポートのMACアドレスが表示されます。 ・ドメイン名 アドレス ・ドメイン名 NインターフェースのIPアドレスが表示されます。 ・レムNインターフェース詳細 国定 43ページ LANインターフェースに関する情報が表示されます。 マオルトゲートウェイ ・ルータ部アドレス	が表示されま 設定 43 名が表示されま 設定 43 服が表示されま されます。
Nインターフェースに関する情報が表示されます。 TransCubeに設定されたホスト名が表示 Cアドレス ・ドメイン名 NポートのMACアドレスが表示されます。 ・ドメイン名 パトレス ・ドメイン名 ハインターフェースのIPアドレスが表示されます。 ・ドメイン名 アイレス ・ドメイン名 ハインターフェースのIPアドレスが表示されます。 ・レハインターフェース詳細 レスハインターフェースのサブネットマスクが表示されます。 ・MACアドレス マメージ ・MACアドレス マオルトゲートウェイ ・ルータ部アドレス マオルトゲートウェイ ・ハータ部アドレス	が表示されま 設定 43 名が表示されま 設定 43 服が表示されま されます。
Nインターフェースに関する情報が表示されます。 Cアドレス NボートのMACアドレスが表示されます。 パドレス NインターフェースのIPアドレスが表示されます。 設定 43ページ イネットマスク Nインターフェースのサブネットマスクが表示され 設定 43ページ マルトゲートウェイのIPアドレスが表示されます。 ・ドメイン名 TransCubeに設定されたホスト名が表示 ・ドメイン名 TransCubeに設定されたドメイン名が ・ドメイン名 TransCubeに設定されたドメイン名が ・ドメイン名 TransCubeに設定されたドメイン名が ・ドメイン名 TransCubeに設定されたドメイン名が ・ドメイン名 TransCubeに設定されたドメイン名が ・ドメイン名 TransCubeに設定されたドメイン名が ・ドメイン名 TransCubeに設定されたドメイン名が ・ドメイン名 TransCubeに設定されたドメイン名が ・ドメイン名 TransCubeに設定されたドメイン名が ・ドメイン名 TransCubeに設定されたドメイン名が ・ドメイン名 TransCubeに設定されたドメイン名が ・ レーク ・ レーク ・ レーク部アドレス TransCubeのLAN部分のうち、ルーク	が表示されま 設定 43 名が表示されま 設定 43 私が表示されま されます。 (一夕機能が使
Nインターフェースに関する情報が表示されます。 TransCubeに設定されたホスト名が表示 Cアドレス ・ドメイン名 NボートのMACアドレスが表示されます。 ・ドメイン名 アドレス ・ドメイン名 NインターフェースのIPアドレスが表示されます。 ・ドメイン名 アメットマスク 43ページ パネットマスク ・MACアドレス パインターフェースのサブネットマスクが表示されます。 ・MACアドレス マオルトゲートウェイ ・ルータ部アドレス マオルトゲートウェイのIPアドレスが表示されます。 ・アドレスが表示されます。 設定 43ページ	が表示されま 設定 43 名が表示されま 設定 43 服が表示されま されます。 /ータ機能が使 I4ページ
Nインターフェースに関する情報が表示されます。 Cアドレス NポートのMACアドレスが表示されます。 ドレス NインターフェースのIPアドレスが表示されます。 設定 43ページ イネットマスク Nインターフェースのサブネットマスクが表示され 設定 43ページ マオルトゲートウェイのIPアドレスが表示されます。 設定 43ページ マオルトゲートウェイのIPアドレスが表示されます。 設定 43ページ アインターフェースに関する情報が表 ・ドメイン名が TransCubeに設定されたホスト名が表示 ・ドメイン名 TransCubeに設定されたドメイン名が たいて レムNインターフェースに関する情報が表 ・MACアドレス TransCubeのLAN部分のうち、ルータ IPアドレスが表示されます。 設定 43ページ	が表示されま 設定 43 名が表示され。 設定 43 服が表示されま されます。 ,ータ機能が使 4ページ
Nインターフェースに関する情報が表示されます。 TransCubeに設定されたホスト名が表示 Cアドレス ・ドメイン名 NボートのMACアドレスが表示されます。 ・ドメイン名 アドレス TransCubeに設定されたドメイン名が表示 パンターフェースのIPアドレスが表示されます。 ・ドメイン名 アオットマスク 1000000000000000000000000000000000000	が表示されま 設定 4: 名が表示され: 設定 4: 超が表示されま されます。 タ機能が使 I4ページ
Nインターフェースに関する情報が表示されます。 TransCubeに設定されたホスト名が表示 Cアドレス ・ドメイン名 NボートのMACアドレスが表示されます。 ・ドメイン名 アドレス ・ドメイン名 NインターフェースのIPアドレスが表示されます。 ・ドメイン名 アドレス ・ドメイン名 NインターフェースのIPアドレスが表示されます。 ・レムNインターフェースに関する情報が表示 アオットマスク ・ハインターフェースに関する情報が表示 パネットマスク ・ハインターフェースに関する情報が表示 パネージ ・ハインターフェースに関する情報が表示 パネージ ・ハインターフェースに関する情報が表示 パネージ ・ハインターフェースに関する情報が表示 パネージ ・ハインターフェースに関する情報が表示 パネージ ・ハポートのMACアドレス パネージ ・ハポートのの人のうち、ルーター アドレスが表示されます。 設定 パネージ ・ハイマリアドレス パネージ ・ハイマリアドレス	が表示されま 設定 4: 名が表示され: 設定 4: 私が表示され: して、 その、 して、 4: 私が表示されは、 して、 4: 私の表示されは、 して、 4: 私の表示されは、 して、 4: 私の表示されは、 して、 4: 私の表示されは、 して、 4: 私の表示されは、 して、 4: 私の表示されは、 して、 4: 私の表示されは、 4: 私の表示されは、 4: 私の表示されは、 して、 4: 私の表示されは、 して、 4: 私の表示されは、 して、 4: 私の表示されは、 4: 私の表示されは、 4: 私の表示されは、 4: 私の表示されは、 4: 私の表示されは、 4: 私の表示されは、 4: 私の表示されは、 4: 私の表示されは、 4: 私の表示されは、 4: 私の表示されは、 4: 私の表示されは、 本の表示されは、 本の表示されは、 本の表示されは、 本のまたれは、 本の表示されは、 本のまたれたたれたれたたたたたたれたたたたたたたたれたたたたたたたたたたたたたた
Nインターフェースに関する情報が表示されます。 TransCubeに設定されたホスト名が表示 Cアドレス ・ドメイン名 NボートのMACアドレスが表示されます。 ・ドメイン名 アドレス ・ドメイン名 NインターフェースのIPアドレスが表示されます。 ・ドメイン名 アイレス ・ドメイン名 NインターフェースのIPアドレスが表示されます。 ・レハインターフェースに関する情報が表 アインターフェースのIPアドレスが表示されます。 ・ハインターフェースに関する情報が表 アインターフェースのIPアドレスが表示されます。 ・ハインターフェースに関する情報が表 アインターフェースのサブネットマスクが表示されます。 ・ハインターフェースに関する情報が表 アインターフェースのサブネットマスクが表示されます。 ・ハインターフェースに関する情報が表 アインターフェースのサブネットマスクが表示されます。 ・ハインターフェースに関する情報が表 アインターフェースのサブネットマスクが表示されます。 ・ハインターフェースに関する情報が表 アインターフェースのサブネットマスクが表示されます。 ・ハポートのMACアドレス アインターフェースのサブネットマスクが表示されます。 ・ハーク部アドレス アインターフェースのリアドレス ・ハンクタ部アドレス アイマリDNSアドレス ・ハマリアドレス アイマリDNSアドレス ・ハマリンの表示されます。 アイマリDNSアドレス ・ハマリンの表示されます。 アイマリカス ・ハマリンの表示されます。	が表示されま 設定 4: 名が表示され: 設定 4: 私が表示され: して、4: 私の表示され: して、4: 私の表示され: して、4: 私の表示され: して、4: 私の表示され: して、4: 私の表示され: して、4: 私の表示され: して、4: 私の表示され: して、4: 私の表示され: して、4: 私の表示され: して、4: 私の表示され: 私の表示され: して、4: 私の表示され: 私の表示ない。 本の表示は、4: 私の表示ない。 本のます。 本のます。 本のます。 本のます。 本のます。 本のます。 本のます。 本のます、4: 本のます。 本のます、4: 本のます。 本のます、4: 本のます、5: 本のすす、5: 本のすす、5: 本のすす、5: 本のすす、5: 本のすす、5: 本のすす、5: 本のすす、5: 本のすす、5: 本のすす、5:
Nインターフェースに関する情報が表示されます。 TransCubeに設定されたホスト名が表示 NボートのMACアドレスが表示されます。 ・ドメイン名 パドレス ・ドメイン名 パトウ アドレスが表示されます。 パレク ションクリアドレスが表示されます。 (アドレス ・ドメイン名 ハインターフェースのIPアドレスが表示されます。 ・レムNインターフェースに関する情報が表 (アドレス ・ハインターフェースに関する情報が表 パネットマスク ・ハインターフェースに関する情報が表 パネットマスク ・ハインターフェースに関する情報が表 パネットマスク ・ハインターフェースに関する情報が表 パネットマスク ・ハインターフェースに関する情報が表 パネージ ・ハインターフェースに関する情報が表 パネットマスク ・ハインターフェースに関する情報が表 パネージ ・ハインターフェースに関する情報が表 パネットマスク ・ハインターフェースに関する情報が表 パネージ ・ハインターフェースに関する情報が表 パネージ ・ハインターフェースに関する情報が表 パネージ ・ハインターフェースに関する情報が表 パネージ ・ハインターフェースに関する情報が表 パネージ ・ハインターフェースに関する情報が表 パネージ ・ハインクージ アドレスが表示されます。 ・ハインクージ アドレス ・ハインのううち、ハロック アドレスが表示されます。 ・ハロック アドレスが表示されます。 ・ハロック アドレス ・ハロック アドレスが表示されます。 ・ハロック	が表示されま 設定 43 名が表示されま 設定 43 名が表示されま これます。 /ータ機能が使用 いく機能が使用
Nインターフェースに関する情報が表示されます。 TransCubeに設定されたホスト名が表示 NインターフェースのIPアドレスが表示されます。 ・ドメイン名 パトレス TransCubeに設定されたドメイン名が表示 パトレス ・ドメイン名 パトレス TransCubeに設定されたドメイン名が表示 パトレス ・ドメイン名 パトレス エロンターフェースのIPアドレスが表示されます。 設定 43ページ パインターフェースのサブネットマスクが表示されます。 ・MACアドレス マオルトゲートウェイ ・MACアドレス オ3ページ ・ハーク部アドレス マオルトゲートウェイ ・パーク部アドレス オ3ページ ・アドレスが表示されます。 シグリDNSアドレス ・ハーク部プドレス SサーバのIPアドレスが表示されます。 正本 アドレスが表示されます。 設定 ダイマリDNSアドレス ・ハンクリアドレスが表示されます。 アドレスが表示されます。 設定 ダイマリDNSアドレス アドレスが表示されます。	が表示されま 設定 43 名が表示されま 設定 43 名が表示されま なれます。 /ータ機能が使 I4ページ 、V機能が使用 ページ
Nインターフェースに関する情報が表示されます。 TransCubeに設定されたホスト名が表示 Cアドレス ・ドメイン名 NボートのMACアドレスが表示されます。 ・ドメイン名 アドレス ・ドメイン名 NインターフェースのIPアドレスが表示されます。 ・ドメイン名 アオットマスク ・メページ パネットマスク ・ハインターフェースに関する情報が表示されます。 アオットマスク ・ハインターフェースに関する情報が表示されます。 アオットマスク ・ハインターフェースに関する情報が表示されます。 アオットマスク ・ハインターフェースに関する情報が表示されます。 アオットマスク ・ハインターフェースに関する情報が表示されます。 アオットマスク ・ハインターフェースに関する情報が表示されます。 アオットマスク ・ハークのMACアドレス アオットマスク ・ハーク部アドレス アオットマスク ・ハーク部アドレス アオットマングリDNSアドレス ・ハークジ アドレスが表示されます。 アドレスが表示されます。 防定した値があれば手動設定値が、手動設定した ・ハークジ	が表示されま 設定 4: 名が表示され: 設定 4: 名が表示され: して、 そので、 私が表示されます。 ハータ機能が使用: ページ
Nインターフェースに関する情報が表示されます。 TransCubeに設定されたホスト名が表示 NボートのMACアドレスが表示されます。 ・ドメイン名 アドレス ・ドメイン名 NインターフェースのIPアドレスが表示されます。 ・ドメイン名 アイレス ・ドメイン名 NインターフェースのIPアドレスが表示されます。 ・レハインターフェースに関する情報が表 アドレス ・ハインターフェースに関する情報が表 パネットマスク ・ハインターフェースに関する情報が表 パインターフェースのサブネットマスクが表示されます。 ・ハインターフェースに関する情報が表 パインターフェースのサブネットマスクが表示されます。 ・ハインターフェースに関する情報が表 パイマリロハティージ ・ハボーク部分のううち、ハレクシ パイマリロハテドレス ・ハイマリアドレス パイマリロハテドレス ・ハイマリアドレス パイマリロハティング ・ハイマリアドレス パマリレム 価があれば手動設定値が、手動設定した ・アクセスポイント部アドレス パマリレム 価が存在すれば自動取得した値が ・アクセスポイント部アドレス	が表示されま 設定 4: 名が表示され: 設定 4: 名が表示され: なったます。 ハータ機能が使用: ページ
Nインターフェースに関する情報が表示されます。 TransCubeに設定されたホスト名が表示 NボートのMACアドレスが表示されます。 ・ドメイン名 パレス アドレス NインターフェースのIPアドレスが表示されます。 ・ドメイン名 アドレス Image: A3ページ パネットマスク Image: A3ページ パネットマスク ・MACアドレス パネットマスク ・MACアドレス パネットマスク ・MACアドレス パネットマスク ・MACアドレス パネットマスク ・MACアドレス パネットマスク ・MACアドレス パオルトゲートウェイ ・ルータ部アドレス マオルトゲートウェイ ・アク客部アドレス パイマリDNSアドレス ・アドレスが表示されます。 設定 ・AV部アドレス アドレスが表示されます。 設定 ショングリDNSアドレス ・アクセスポイント部アドレス アドレスが表示されます。 ・アクセスポイント部アドレス	が表示されま 設定 4: 名が表示され: 設定 4: 私が表示され: なれます。 ハータ機能が使用: ヘン機能が使用: ヘンページ
Nインターフェースに関する情報が表示されます。 TransCubeに設定されたホスト名が表示 Cアドレス NボートのMACアドレスが表示されます。 パドレス TransCubeに設定されたドメイン名が表示 パトンターフェースのIPアドレスが表示されます。 エansCubeに設定されたドメイン名が表示 パインターフェースのIPアドレスが表示されます。 エansCubeに設定されたドメイン名が表示 パインターフェースのサブネットマスクが表示されます。 エansCubeに設定されたドメイン名が表示 パネットマスク エansCubeに設定されたドメイン名が表示 パンターフェースのサブネットマスクが表示されます。 エansCubeに設定されたドメイン名が表示 パインターフェースに関する情報が表 ・ハインターフェースに関する情報が表 パネットマスク エanscubeのLAN部分のうち、ルータン パイマリDNSアドレス エanscubeのLAN部分のうち、AV機 アドレスが表示されます。 設定 パマリレスが表示されます。 設定 パイマリDNSアドレス エanscubeのLAN部分のうち、AV機 パイマリDNSアドレス アドレスが表示されます。 パマリングリングのドレス エanscubeのLAN部分のうち、802.1	が表示されま 設定 4: 名が表示され: 設定 4: るが表示され: されます。 ハータ機能が使用: ヘージ 02.11a無線I
Nインターフェースに関する情報が表示されます。 TransCubeに設定されたホスト名が表述 Cアドレス ・ドメイン名 NボートのMACアドレスが表示されます。 ・ドメイン名 アドレス TransCubeに設定されたドメイン名が表 ハインターフェースのIPアドレスが表示されます。 ・ドメイン名 アドレス TransCubeに設定されたドメイン名が表 パインターフェースのIPアドレスが表示されます。 ・ドメイン名 アインターフェースのIPアドレスが表示されます。 エanインターフェースに関する情報が表 パインターフェースのサブネットマスクが表示されます。 レムNインターフェースに関する情報が表 パインターフェースのサブネットマスクが表示されます。 レムNインターフェースに関する情報が表 パインターフェースのサブネットマスクが表示されます。 レムNインターフェースに関する情報が表 パインターフェースのサブネットマスクが表示されます。 レムNインターフェースに関する情報が表 パインターフェースのサブネットマスクが表示されます。 レムNインターフェースに関する情報が表 パインターフェースのサブネットマスクが表示されます。 レムNボートのMACアドレス パイマリDNSアドレス TransCubeのLAN部分のうち、ハーク・ アドレスが表示されます。 原定 44ページ パイマリDNSアドレス TransCubeのLAN部分のうち、AV機 アドレスが表示されます。 原定 44ページ パイマリDNSアドレス TransCubeのLAN部分のうち、802.1 アクセスポイント(外付け)が使用するIP アクセスポイント(外付け)ので用するIP	が表示されま 設定 4: 名が表示され。 設定 4: 私が表示されま なれます。 ハータ機能が使用。 い人機能が使用。 いく機能が使用。 いくした。 の2.11a無線に るIPアドレス

L

無

線

L A N 設

ネットワーク設

管理設

I P V

· 6 専用

・DHCPサーバ
 DHCPサーバ機能の動作状況が表示されます。
 設定 44ページ

無線LAN設定

無線LANに関する情報が表示されます。

- ・無線LANタイプ
 無線LANのタイプが表示されます。以下の情報は、
 802.11aの動作状況の詳細が左側の欄に、802.11bの
 動作状況の詳細が右側の欄に表示されます。
- ・MACアドレス(BSSID)

無線LANアクセスポイントのMACアドレスが表示され ます。

・アクセスポイント名

無線LANのアクセスポイント名が表示されます。

設定 48ページ(802.11a無線LAN) 50ページ(802.11b無線LAN)

・ネットワーク名 (SSID)

無線LANのネットワーク名が表示されます。
 設定 48ページ(802.11a無線LAN)

50ページ(802.11b無線LAN)

÷

・チャネル番号

無線LANが現在使用しているチャネル番号が表示され ます。

設定 48ページ(802.11a無線LAN) 50ページ(802.11b無線LAN)

・暗号化

無線LANが現在使用している暗号化方式が表示されま す。

> 設定 48ページ(802.11a無線LAN) 50ページ(802.11b無線LAN)

IPv4経路情報

ルーティングに関する情報が表示されます。

・宛先ネットワーク

ルーティングで設定されている宛先のネットワークIP アドレスが表示されます。設定 59ページ

・サブネットマスク

ルーティングで設定されている宛先のサブネットマス クが表示されます。 設定 59ページ

・ゲートウェイアドレス

ルーティングで設定されているIPパケットを中継する ルータのアドレスが表示されます。 設定 59ページ

簡単設定ウィザード

対話形式でインターネット接続や無線LANの設定を行います。詳しくは「セットアップマニュアル」の77ページをご 参照ください。

